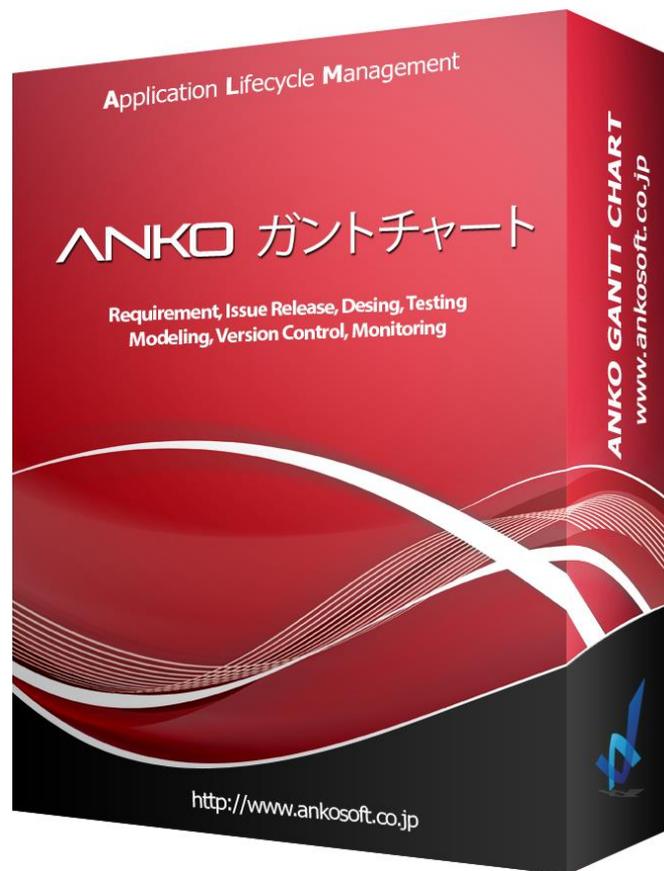

「ANKO ガントチャート」 マニュアル



製品バージョン : 3.2.13 以降
マニュアルバージョン : 1.7

株式会社 Ankosoft

お知らせ

本マニュアルに記載されている事柄は、製品の性能向上、または機能改善などにより、将来予告なしに変更する場合があります。

株式会社 Ankosoft は、本マニュアルで説明した特殊用途以外に、市場性及び適合性などに対してどのような保証もいたしません。

株式会社 Ankosoft は、本マニュアルに含まれた誤り、またはこの資料の供給や遂行または使用と関連して直接、間接、偶然、または必然的に発生した損害に対して、どのような責任も負いかねますのでご了承ください。

本マニュアルに対する著作権と知的所有権は株式会社 Ankosoft が所有し、この権利は日本の著作権法と国際著作権条約によって保護されています。したがって株式会社 Ankosoft の事前書面同意なしに、本マニュアルの一部、あるいは全体の内容を無断にコピー、複製、転載することは著作権法に抵触します。

本マニュアルは、Redmine 4.0.5. バージョンに、ANKO ガントチャート 3.2. xバージョンをインストールして説明をしております。インストールする Redmine のバージョンや ANKO ガントチャートのバージョン、パソコンの OS やブラウザのバージョンなどにより、画面のイメージが異なる場合があります。

本マニュアルに記載された他社所有の登録商標及び著作権、保護を受けている用語は、単に引用のためだけに使用されています。

本製品は、汎用の製品として設計され、かつ提供されるものであり、特定の目的のために設計されたり、提供されたりするものではありません。お客様は、全くエラーのないソフトウェアというものはありえないものであることをご了承の上で、本製品をご使用になるものとし、そのため、本製品のご使用に当たっては定期的に Redmine ならびに関連システムをバックアップされることを強くお勧め致します。

「ANKO ガントチャート」 マニュアル	バージョン	3.2.0
----------------------	-------	-------

目 次

「ANKO ガントチャート」の概要	3
1. ANKO ガントチャートのインストール・アンインストール方法	4
2. ANKO ガントチャートの設定	8
3. チケット新規作成方法	14
4. 子チケット作成方法	17
5. チケットの日付の変更方法	18
6. チケット内容変更	21
7. 日付表示	27
8. チケットの予定線を表示	29
9. マウสดラッグによる親子関係、バージョンとの関係付け	31
10. 表示項目のカスタマイズと欄の幅の調整機能	33
11. 下位階層の折りたたみ表示機能	36
12. ガントチャートのヘッダー自動スクロール機能	39
13. 全画面表示機能	40
14. デフォルト カスタムクエリの指定機能	41
15. 休日の設定	43
16. 平日期間数の表示	45
17. ガイドラインの表示	47
18. ガントチャートで「ヶ月分」「月」「年」変更即時適用	48
19. チケット表示オプションの適用	49
20. 担当者検索機能	51
21. 「担当者選択」ウィンドウのカスタマイズ機能	52
22. リスト型カスタムフィールド項目検索機能	54
23. ワークフローの表示	56

「ANKO ガントチャート」 マニュアル	バージョン	3.2.0
----------------------	-------	-------

A. 制限事項.....	57
B. 「ANKO ガントチャート」使用許諾書.....	65
C. バグが発生した時のご対応方法.....	70
D. 維持保守ポリシー.....	78
株式会社 Ankosoft のご紹介.....	79
「ANKO ALM」のご紹介.....	80

「ANKO ガントチャート」の概要

「ANKO ガントチャート」は弊社 Ankosoft が開発した Redmine のガントチャートプラグインです。既存の Redmine の「ガントチャート」はチケットをガントチャート形式で表示する機能しかなく、チケットの追加や編集を行う際、該当ページへ移動しなければならず、操作性が良くありませんでした。

「ANKO ガントチャート」では Redmine のガントチャートページで「チケットの追加と編集」が可能になります。ガントチャートページから移動しないでチケットの追加や編集ができるので、作業効率が飛躍的に向上します。これにより、WBS、日程管理などがストレスなく簡単に登録できます。

「ANKO ガントチャート」は下記のような機能を提供いたします。

- チケット新規作成
- 子チケット作成
- マウスドラッグによるガントチャートの日付の変更
- チケット変更（編集・削除）
- 日付表示
- チケットの予定開始日/予定完了日を表示
- マウスドラッグによるチケットの親子関係、バージョンとの関連付け機能
- 表示項目のカスタマイズと欄の幅の調整機能
- 下位階層の折りたたみ表示機能
- ガントチャートのヘッダー自動スクロール機能
- 全画面表示機能
- デフォルトトラッカーの指定機能
- 休日の設定
- 平日期間数の表示
- ガイドラインの表示
- ガントチャート一括更新機能
- ガントチャートで「ヶ月分」「月」「年」変更即時適用
- 担当者検索機能
- 「担当者選択」ウィンドウのカスタマイズ機能
- リスト型カスタムフィールド項目検索機能

1. ANKO ガントチャートのインストール・アンインストール方法

「ANKO ガントチャート」をインストールするためには、Redmine 3.x (Redmine 3.0.x から Redmine 3.4.x)、Redmine 4.x (Redmine 4.0.x から Redmine 4.2.x)のRedmineが必要です。

Redmine 2.x (Redmine 2.4.x から Redmine 2.6.x) をお使いのお客様で ANKO ガントチャートをお使いになりたい場合は、別途ご連絡ください。本バージョンとは別バージョンの「ANKO ガントチャート」を提供します。

- 1.1. 弊社が提供する圧縮ファイルを任意のフォルダーに解凍します。
- 1.2. 「1.1.」で解凍したファイルの下位フォルダーに「ankoalm_ganttchart」と「openalm_common」の2つのフォルダーがあるので、Redmine がインストールされているサーバーで、Redmine のルートフォルダー配下の「plugins」フォルダーに下図のようにコピーします。



「ANKO ガントチャート」 マニュアル	バージョン	3.2.0
----------------------	-------	-------

1.3. Redmine のルートフォルダーで Redmine をインストールしたユーザーで下記のコマンドを実行します。

```
rake redmine:plugins:migrate RAILS_ENV=production
```

もし上記のコマンドでエラーが発生する場合、下記のコマンドを実行してください。

```
bundle exec rake redmine:plugins:migrate RAILS_ENV=production
```

正常に実行されると下図のように「CreateOpenalMCommonHolidays: migrated」という文言が表示されます。

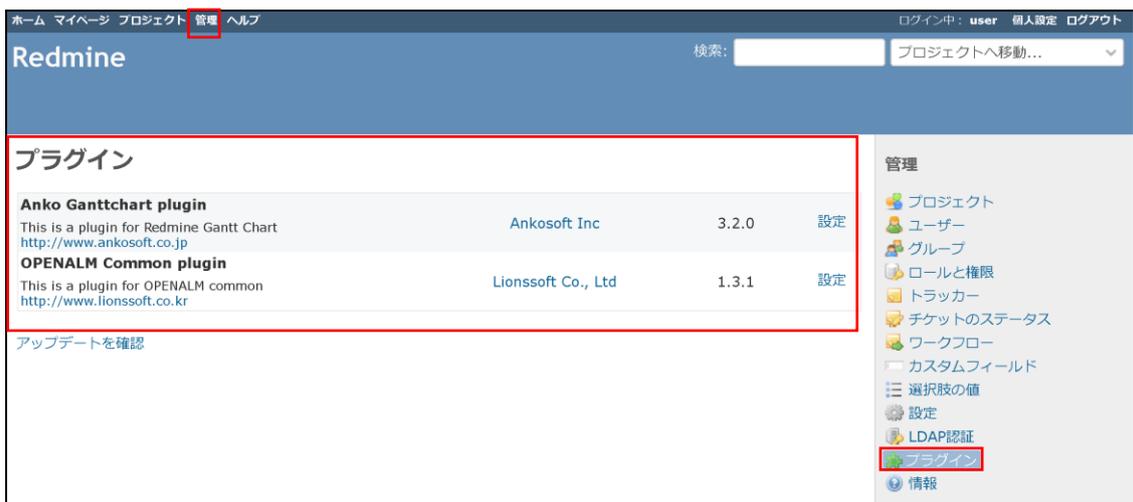
```

C:\Bitnami\redmine-4.0.5>cd C:\Bitnami\redmine-4.0.5\apps\redmine\htdocs\
C:\Bitnami\redmine-4.0.5\apps\redmine\htdocs>rake redmine:plugins:migrate RAILS_ENV=production
== 20200205035655 CreateOpenalMCommonHolidays: migrating =====
-- create_table(:openalM_common_holidays)
   -> 0.0329s
== 20200205035655 CreateOpenalMCommonHolidays: migrated (0.0339s) =====
C:\Bitnami\redmine-4.0.5\apps\redmine\htdocs>_

```

1.4. サーバーを再起動させます。

1.5. プラグインが適用されると、「管理」→「プラグイン」をクリックし、プラグイン一覧ページで「Anko Ganttchart plugin」と「OPENALM Common plugin」が適用されたことを確認できます。（下図のバージョン情報と実際のバージョン情報は異なる場合があります）



「ANKO ガントチャート」 マニュアル	バージョン	3.2.0
----------------------	-------	-------

1.6. アンインストール方法：Redmine のルートフォルダーで Redmine をインストールしたユーザーで下記のコマンドを実行します。

```
rake redmine:plugins:migrate NAME=openalm_common VERSION=0 RAILS_ENV=production
```

もし上記のコマンドでエラーが発生する場合、下記のコマンドを実行してください。

```
bundle exec rake redmine:plugins:migrate NAME=openalm_common VERSION=0 RAILS_ENV=production
```

正常に実行されると下図のように「CreateOpenalmCommonHolidays: reverted」という文言が表示されます。

```

Microsoft Windows [Version 10.0.18362.476]
(c) 2019 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Bitnami\redmine-4.0.5>cd C:\Bitnami\redmine-4.0.5\apps\redmine\htdocs%
C:\Bitnami\redmine-4.0.5\apps\redmine\htdocs>rake redmine:plugins:migrate NAME=openalm_common VERSION=0 RAILS_ENV=production
== 20200205035655 CreateOpenalmCommonHolidays: reverting =====
-- drop_table(:openalm_common_holidays)
   -> 0.0097s
== 20200205035655 CreateOpenalmCommonHolidays: reverted (0.0168s) =====

C:\Bitnami\redmine-4.0.5\apps\redmine\htdocs>

```

その後、Redmine のルートフォルダー配下の「plugins」フォルダーから「ankoalm_ganttchart」「openalm_common」の2つのフォルダーを削除してサーバーを再起動させます。

1.7. Redmine の管理者権限でログインをして、「管理」->「プラグイン」->「ANKO Ganttchart plugin」->「設定」をクリックすると、下図のように、ANKO ガントチャートの設定画面が表示されます。



1.7. ライセンスキー登録欄に弊社からお伝えするライセンスキーを入力して、「適用」をクリックしてください。

評価版をご利用の方には弊社から事前にライセンスキーをお伝えいたします。

評価版をご利用の場合、Redmine の各プロジェクト配下の「ガントチャート」ページを開くと、下図のように評価可能期間が表示されます。期間内で評価を行ってください。

ホーム プロジェクト ヘルプ

ANKOガントチャート

検索:

概要 活動 チケット 作業時間 **ガントチャート** カレンダー ニュース 文書 Wiki ファイル

ガントチャート (2020-05-20まで評価が可能です。)

▼ フィルタ

ステータス フィルタ追加

→ オプション

6 ヶ月分 4月 2020 適用 クリア 全画面 拡大 縮小 << 3月 | 5月 >>

2020-4				2020-5				2020-6				2020-7				
15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31

評価期間が完了して「ガントチャート」ページを開くと、下図のような案内が表示されます。

「1.6.」の方法で評価版の ANKO ガントチャートをアンインストールしないと Redmine のガントチャートページが表示されませんので、ANKO ガントチャートをアンインストールしてください。

ANKOガントチャート

検索: ANKOガントチャート

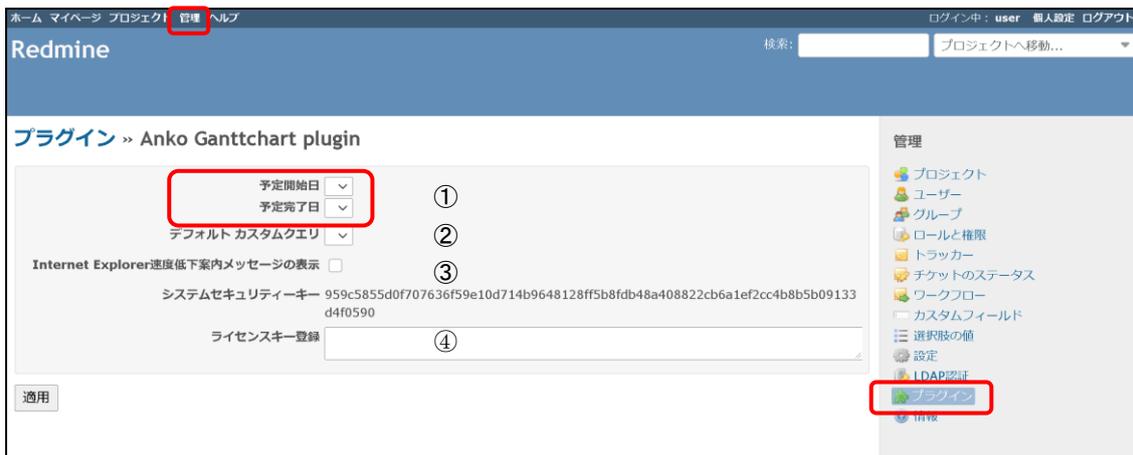
+ 概要 活動 ロードマップ チケット 作業時間 **ガントチャート** カレンダー ニュース 文書 Wiki ファイル 設定

評価期間が終了したか、ライセンスキーが正しくない可能性があります。正しいライセンスキーを登録するか、ANKOガントチャートをアンインストールすればRedmineのガントチャートが表示されます。詳しくはマニュアルをご確認ください。

1.8. 製品版をご購入の場合、システムセキュリティーキーを弊社までご連絡いただければ、製品版のライセンスキーをお伝えいたします。「ライセンスキー登録欄」にライセンスキーを入力して、「適用」をクリックすることにより、使用期間制限のない製品版としてご利用いただくことが可能です。詳細は、項目「2.3.」をご参照ください。

2. ANKO ガントチャートの設定

2.1. 「管理」->「プラグイン」->「ANKO Ganttchart plugin」->「設定」をクリックすると、図のように、ANKO ガントチャートの設定画面が表示されます。



各項目の設定方法は下の表で示されている参照先で確認してください。

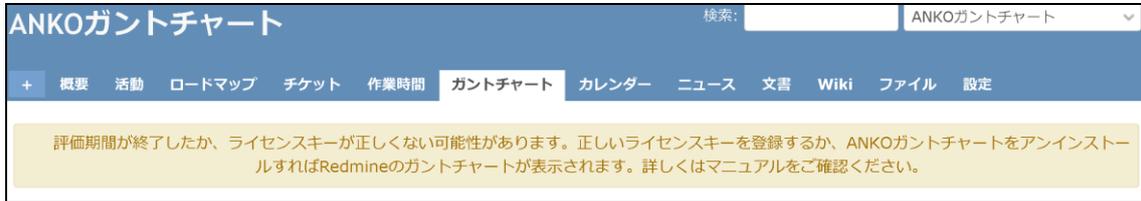
No	項目名	参照先
①	「予定開始日」「予定完了日」	項目「8.」
②	「デフォルト カスタムクエリ」	項目「14.」
③	Internet Explorer 速度低下案内メッセージの表示	項目「2.2.」
④	「ライセンスキー登録」	項目「2.3.」

2.2. IEでガントチャートページを開くと、チケットの件数が500件を超えると下図のような案内が表示されます。「Internet Explorer 速度低下案内メッセージの表示」をオフにすると、下図の案内が表示されなくなります。



「ANKO ガントチャート」 マニュアル	バージョン	3.2.0
----------------------	-------	-------

2.3. 「ライセンスキー登録」欄に何も入力をしていない状態で、「ガントチャート」ページを開くと、下図のように「ライセンスキーの登録」を促すメッセージが表示されます。



「管理」->「プラグイン」->「ANKO Ganttchart plugin」->「設定」をクリックし、設定画面に表示される「システムセキュリティーキー」を弊社までご連絡ください。弊社から「システムセキュリティーキー」とペアになる「ライセンスキー」をお伝えいたしますので、「ライセンスキー登録」欄に入力後、「適用」をクリックするとガントチャートを使用することが可能になります。

なお、「システムセキュリティーキー」と「ライセンスキー」は Redmine の固有の識別情報である「secret_token」という値を元にしています。Redmine をインストールする時に「rake generate_secret_token」を実行することにより、「secret_token」が生成されます。

何らかの理由で「secret_token」が変更される場合、「システムセキュリティーキー」と「ライセンスキー」も変更されてしまいます。その際には、新しい「システムセキュリティーキー」を弊社までお伝えください。新しい「ライセンスキー」をお伝えします。

2.4. 「管理」->「プラグイン」->「OPENALM Common plugin」->「設定」をクリックすると、下図のように、「OPENALM Common plugin」の設定画面が表示されます。

プラグイン >> OPENALM Common plugin

チケットのトラッカー別の色

⑤

Bug 色

Feature 色

Support 色

*無い色を直接入力することが可能です。

チケット 優先度 色

⑥

Low 背景色/文字色/枠色	<input type="color" value="#eaf7ff"/>	/	<input type="color" value="#555599"/>	/	<input type="color" value="#add7f3"/>
Normal 背景色/文字色/枠色	<input type="color" value="#eaf7ff"/>	/	<input type="color" value="#eaf7ff"/>	/	<input type="color" value="#eaf7ff"/>
High 背景色/文字色/枠色	<input type="color" value="#ffc4c4"/>	/	<input type="color" value="#990000"/>	/	<input type="color" value="#ffb4b4"/>
Urgent 背景色/文字色/枠色	<input type="color" value="#7a8a8"/>	/	<input type="color" value="#990000"/>	/	<input type="color" value="#ffb4b4"/>
Immediate 背景色/文字色/枠色	<input type="color" value="#07d7d"/>	/	<input type="color" value="#990000"/>	/	<input type="color" value="#ffb4b4"/>

*無い色を直接入力することが可能です。

ワークフローの表示

⑦

ワークフローの表示

チケットの担当者のポップアップ

チケットの担当者のポップアップに表示する初めの情報(例:チーム) ⑧

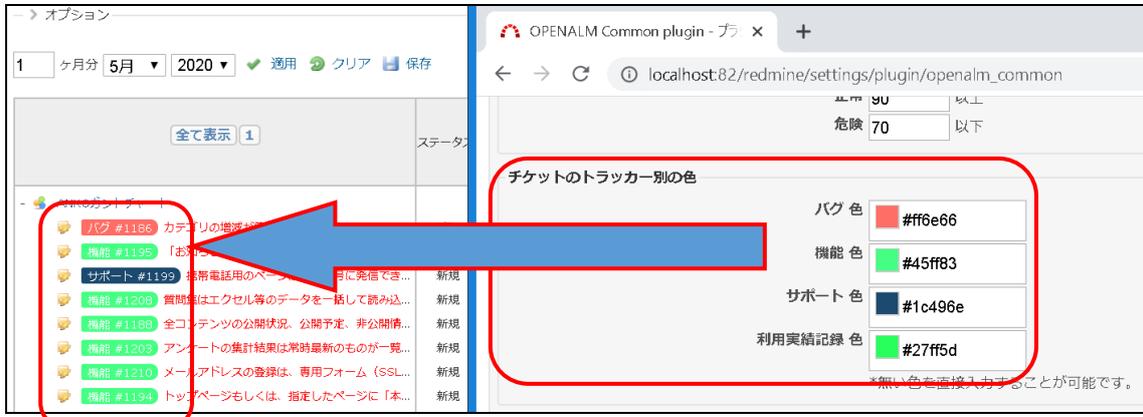
チケットの担当者のポップアップに表示する二番目の情報(例:職位)

休業日 ⑨

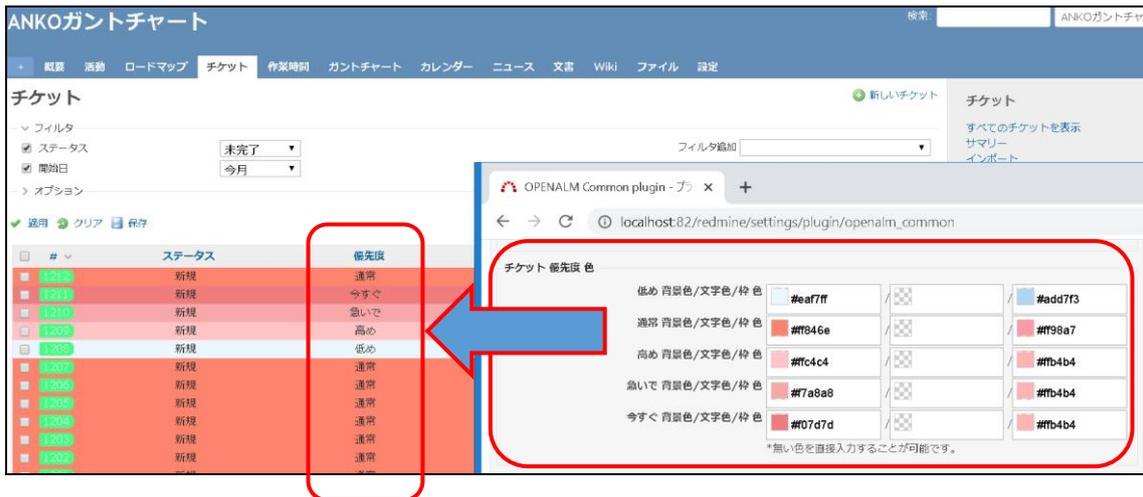
各項目の設定方法は下の表で示されている参照先で確認してください。

No	項目名	参照先
⑤	チケットのトラッカー別の色	下記説明参照
⑥	チケット 優先度 色	下記説明参照
⑦	ワークフローの表示	項目「23.」
⑧	チケットの担当者のポップアップ	項目「21.」
⑨	休業日	項目「15.」

「チケットのトラッカー別の色」で指定した色がガントチャートのチケットタイトル欄でトラッカー名の部分に適用されます。



「チケット 優先度 色」で指定した色が「チケット」ページで優先度ごとに色が適用されます。色は、「背景色」「文字色」「枠」に対して色を指定できます。



2.5. 「管理」->「ロールと権限」->「権限レポート」->「ガントチャート」の項目と「チケットトラッキング」の項目で任意に権限を付与してください。

権限	管理者	開発者	報告者	非メンバー	匿名ユーザー
プロジェクトの追加	<input checked="" type="checkbox"/>				
プロジェクトの編集	<input checked="" type="checkbox"/>				
プロジェクトの終了/再開	<input checked="" type="checkbox"/>				
モジュールの選択	<input checked="" type="checkbox"/>				
メンバーの管理	<input checked="" type="checkbox"/>				
バージョンの管理	<input checked="" type="checkbox"/>				
サブプロジェクトの追加	<input checked="" type="checkbox"/>				
公開ワークエリの管理	<input checked="" type="checkbox"/>				
ワークエリの保存	<input checked="" type="checkbox"/>				
フォーラム	<input checked="" type="checkbox"/>				
カレンダー	<input checked="" type="checkbox"/>				
文書	<input checked="" type="checkbox"/>				
ファイル	<input checked="" type="checkbox"/>				
ガントチャート	<input checked="" type="checkbox"/>				
ガントチャートの閲覧	<input checked="" type="checkbox"/>				
チケットの閲覧	<input checked="" type="checkbox"/>				
チケットの追加	<input checked="" type="checkbox"/>				
チケットの編集	<input checked="" type="checkbox"/>				
チケットのコピー	<input checked="" type="checkbox"/>				
関連するチケットの管理	<input checked="" type="checkbox"/>				
チケットの管理	<input checked="" type="checkbox"/>				
チケットをプライベートに設定	<input checked="" type="checkbox"/>				
自身のチケットをプライベートに設定	<input checked="" type="checkbox"/>				
注記の追加	<input checked="" type="checkbox"/>				
注記の編集	<input checked="" type="checkbox"/>				
自身が記入した注記の編集	<input checked="" type="checkbox"/>				
プライベート注記の閲覧	<input checked="" type="checkbox"/>				
注記をプライベートに設定	<input checked="" type="checkbox"/>				
チケットの連絡	<input checked="" type="checkbox"/>				
ウォッチャー一覧の閲覧	<input checked="" type="checkbox"/>				
ウォッチャーの追加	<input checked="" type="checkbox"/>				
ウォッチャーの編集	<input checked="" type="checkbox"/>				
チケットのインポート	<input checked="" type="checkbox"/>				
チケットのカテゴリの管理	<input checked="" type="checkbox"/>				

「ガントチャートの閲覧」をオフにすると、プロジェクトページで、プロジェクトメニューである「ガントチャート」が表示されません。

「ガントチャート」タブが表示されない

「ガントチャートの閲覧」をオンにすると、プロジェクトページで、プロジェクトメニューである「ガントチャート」が表示されます。

「チケットの追加」をオフにすると、ガントチャートページで、「新しいチケット」リンクが表示されません。また、既存のチケットの編集、子チケットの作成もできなくなります。



「チケットの追加」をオンにすると、ガントチャートページで、「新しいチケット」リンクが表示されます。



「チケットトラッキング」の項目で付与する権限は、ガントチャートページでも同一に適用されます。本マニュアルで説明している機能を全て使うためには、「チケットの閲覧」、「チケットの追加」、「チケットの編集」、「関連するチケットの管理」、「子チケットの管理」、「注記の追加」、「注記の編集」、「チケットの削除」など、必要な項目がオンになっている必要があります。

3. チケット新規作成方法

ガントチャートページからチケットを新規作成する方法を説明します。

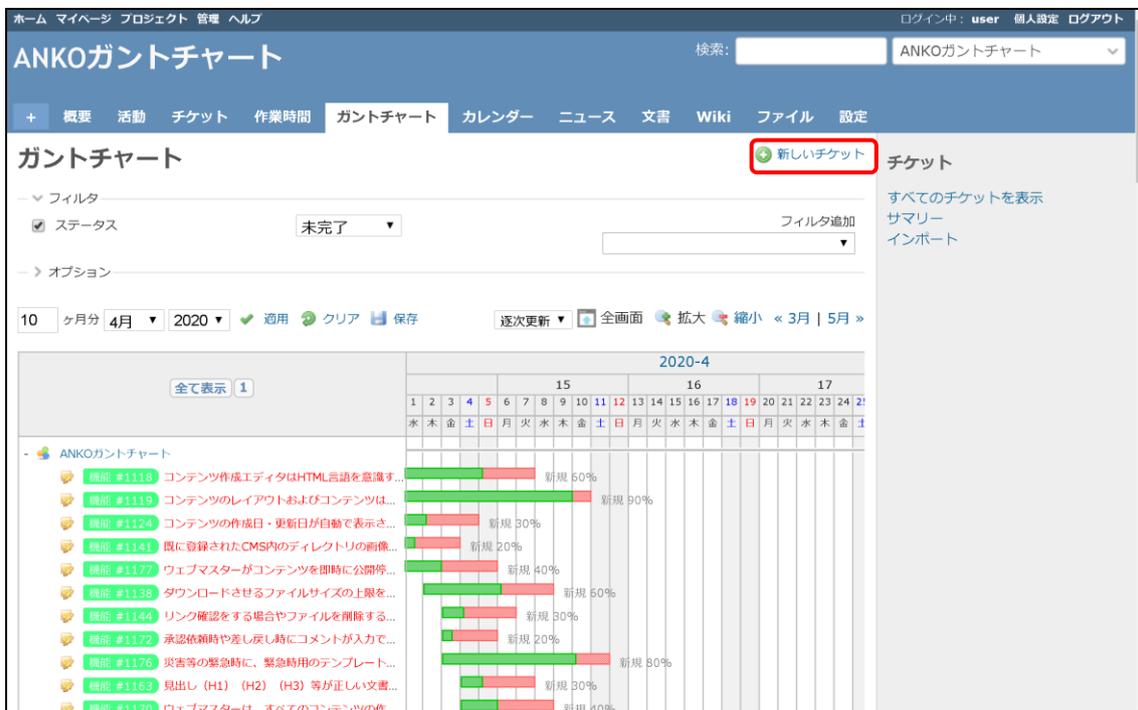
「プロジェクト」->「ガントチャート」でもガントチャートページが表示されますが、そのページでは「ANKO ガントチャート」の機能は提供しません。



必ず、Redmine の任意のプロジェクトに移動後、プロジェクトメニューである「ガントチャート」をクリックしてガントチャートページを開いてください。

この前提条件は本マニュアルで全ての機能に対して共通の必須前提条件です。

3.1. ガントチャートページで、「新しいチケット」をクリックします。



3.2. 「新しいチケット」ウィンドウが表示されますので、必要な項目を入力して「作成」をクリックしてください。「*」印は必須項目です。

The screenshot shows the ANKO Gantt Chart interface with a '新しいチケット' (New Ticket) dialog box open. The dialog box contains the following fields and options:

- ワークフロー: 新規 (New) > 進行中 (In Progress) > 解決 (Resolved) > フィードバック (Feedback) > 終了 (Completed) > 却下 (Rejected)
- トラッカー*: バグ (Bug)
- 優先度*: 通常 (Normal)
- 担当者: [Empty]
- 開始日: 2020/04/27
- 期日: 年/月/日
- 予定工数: [Empty] 時間
- 進捗率: 0%
- ファイル: ファイル選択 (File Selection) (選択されています) (Selected) (サイズの上限: 5 MB)
- ウォッチャー: Anko Soft, 西田 雅信 (Yoshida Masahito)

A red box highlights the '作成' (Create) button at the bottom left of the dialog box.

「ANKO ガントチャート」 マニュアル	バージョン	3.2.0
----------------------	-------	-------

3.3. チケットが登録されますと、「作成しました。」が表示され、ガントチャートに該当チケットが表示されます。



3.4. 下記の補足事項の内容は、以後の項目で共通した内容です。

(ANKO ガントチャートは基本の Redmine のガントチャートの仕様に準拠しており、下記の内容は基本の Redmine のガントチャートの仕様になります。)

- A. 「開始日」、「期日」の両方に有効な日付が入力されていない場合、ガントチャートは表示されません。
- B. ガントチャートで表示される順列は、開始日の昇順で自動ソートされて表示されます。
- C. 開始日より古い日付で期日を登録することはできません。
- D. チケットの登録や修正をするためには、Redmine で権限が付与されている必要があります。

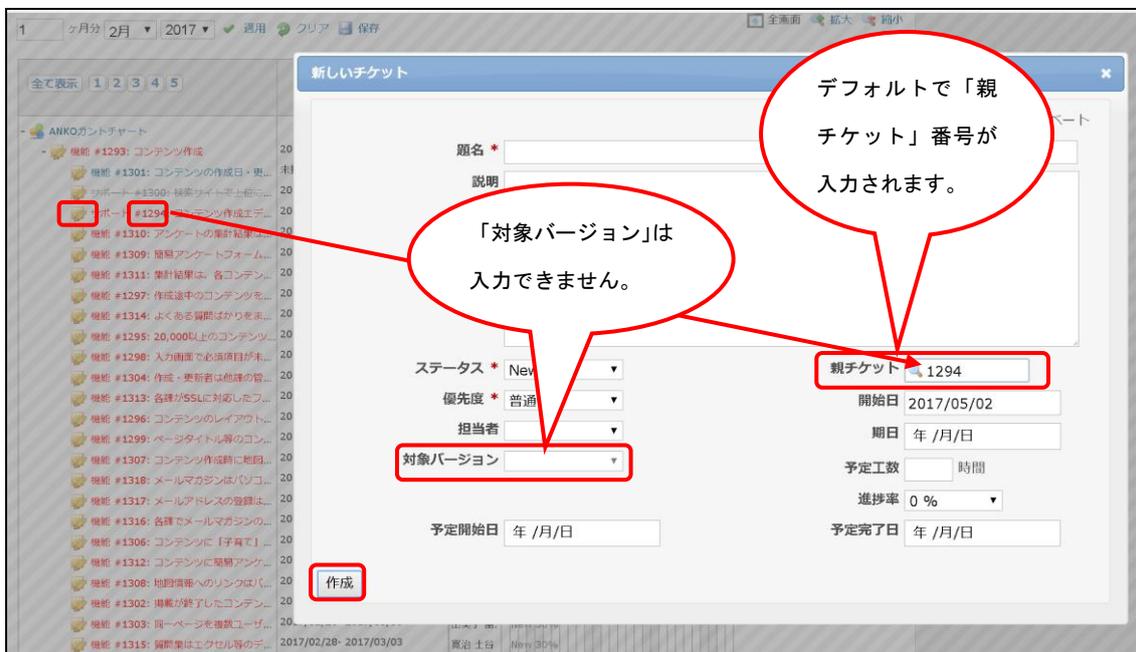
4. 子チケット作成方法

ガントチャートページから子チケットを新規作成する方法を説明します。

- 4.1. ガントチャートページで、チケット名の前にある鉛筆アイコン () をクリックすると、「新しいチケット」ウィンドウが表示されますので、必要な項目を入力して「作成」をクリックしてください。「*」印は必須項目です。

自動的に親チケット番号が入力され、該当チケットの子チケットとして登録されます。

子チケットと親チケットの対象バージョンを統一させる目的のため、対象バージョンは選択ができないようになっています。対象バージョンを変更したい場合は、子チケットを作成後、チケット編集画面で行ってください。



デフォルトで「親チケット」番号が入力されます。

「対象バージョン」は入力できません。

作成

5. チケットの日付の変更方法

ガントチャートページからチケットの日付を変更できます。

チケットの日付の変更はガントチャートをマウスでドラッグする方式で行います。

5.1. 移動させたいガントチャートをドラッグすることによって日付を変更することができます（「拡大」をクリックして曜日が表示される拡大率の場合のみドラッグが可能です）。

マウスドラッグでガントチャートの日付を変更するモードを選択できます。基本は「一括更新」になっています。「一括更新」モードの場合、複数のガントチャートの日付を変更後、一括して情報を更新します。

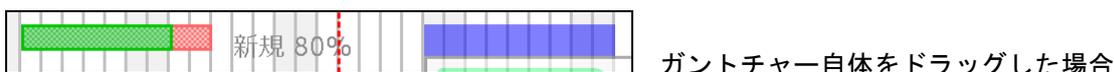
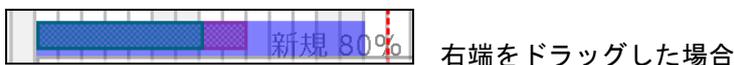
「逐次更新」の場合、ガントチャートをマウスドラッグすると即時に情報が更新されます。



下図のように曜日が表示されていない拡大率の場合は、マウスドラッグによる日付けの変更はできません。上記の更新モードも表示されません。



5.2. ガントチャートの端をドラッグしたり、ガントチャート自体を左右にドラッグすることによって開始日、もしくは、期日の日付の変更をすることができます。下図のように元々のガントチャートバーの上に半透明色のガントチャートバーが表示されるので、任意の場所でドラッグを終了すると、その情報が反映されます。



5.3. 「一括更新」モードの場合、下図のように、変更が加えられたガントチャートは灰色で表示され、現在何件が更新されたかが表示されます。変更した情報を確定させたい場合は、「xx件更新」という部分をクリックすると一括更新されます。

変更した情報を確定しない状態で、他のページに移動をすると Redmine には更新した情報が登録されません。

10 ヶ月分 4月 ▼ 2020 ▼ 適用 クリア 保存 一括更新 ▼ 全画面

2020-4

全て表示 1

15 16 17

水木金土日月火水木金土日月火水木金土日月火水木金土日月

- ANKOガントチャート

- 機能 #1119 コンテンツのレイアウトおよびコンテンツは... 新規 90%
- 機能 #1124 コンテンツの作成日・更新日が自動で表示さ... 新規 30%
- 機能 #1141 既に登録されたCMS内のディレクトリの画像... 新規 20%
- 機能 #1177 ウェブマスターがコンテンツを即時に公開停... 新規 40%

3件更新 全画面

2020-4

全て表示 1

15 16 17

水木金土日月火水木金土日月火水木金土日月火水木金土日月

- ANKOガントチャート

- 機能 #1119 コ... は...
- 機能 #1124 コン... 表示さ...
- 機能 #1141 既に登録されたCMS内のディレクトリの画像...
- 機能 #1177 ウェブマスターがコンテンツを即時に公開停...

ここをクリックすると一括更新されます。

5.4. Redmine 3.1 以降で、「管理」→「設定」→「チケットトラッキング」→「親チケットの値の算出方法」→「開始日/期日」欄で「子チケットの値から算出」が選択されていて、かつ、親チケットをマウスドラッグにより、「開始日/期日」を変更すると、下図のようにアラートが表示されます。

「開始日/期日」欄を「子チケットから独立」を選択すると、親チケットであってもマウスドラッグにより、「開始日/期日」を変更することができます。

The screenshot shows the Redmine interface for the 'ANKOガントチャート' project. At the top, there is a status filter set to '未完了' and an options section. A modal dialog box is open, titled 'localhost:82 の内容', with the message: '子チケットがあり、かつ、「親チケットの値の算出方法」が「子チケットの値から算出」のため変更することができません。' (There are child tickets, and because the 'Calculation method for parent ticket values' is 'Calculate from child ticket values', it cannot be changed.) An 'OK' button is visible in the dialog. Below the dialog, the Gantt chart for '2020-4' is visible, showing tasks like '機能 #1119' and '機能 #1124' with progress bars. The task #1119 is at 90% progress and #1124 is at 30% progress.

6. チケット内容変更

ガントチャートページで「編集」ポップアップウィンドウで表示され、簡単にチケットの内容を編集・変更することができます。

【「編集」ポップアップウィンドウの表示方法】

6.1. ガントチャートページで、チケットのタイトル部分をクリックすると、該当ページを編集できるポップアップウィンドウが表示されます。必要な箇所を修正して、「送信」をクリックしてください。

チケットタイトルをクリックしてください。

編集(#1119)

プロパティの変更

ワークフロー

新規 > 進行中 > 解決 > フィードバック > 終了 > 却下

プロジェクト * ANKOGANTチャート

トラッカー * 機能

題名 * コンテンツのレイアウトおよびコンテンツはコピーして再利用が可能であること。

説明 編集

ステータス * 新規

優先度 * 通常

担当者

対象バージョン

カスタムフィールド 1

カスタムフィールド 2 年/月/日

親チケット

予定工数 9.00 時間

進捗率 90 %

予定開始 年/月/日

予定終了 年/月/日

時間記録

注記

ファイル

ファイル選択 選択されていません (サイズの上限: 5 MB)

子チケット

機能: #1124: コンテンツの作成日・更新日が自動で表示されること。ただし、任意の日付に置き換えができること。 新規 4

関連するチケット

送信

削除

[チケットの削除方法]

6.2. チケットの削除権限がある場合、「6.1.」で、「削除」ボタンをクリックするチケットを削除することができます。

該当チケットに子チケットがある場合、配下の全ての子チケットも削除されます。

The screenshot displays the ANKO Gantt Chart application interface. A modal window titled "localhost82 の内容" is open, showing the edit details for ticket #1119. A red box highlights the text "全ての子チケットも削除されます。" (All sub-tickets will also be deleted.) within the modal. Below the modal, the "削除" (Delete) button is highlighted with a red box. The background shows a Gantt chart with various tasks and their timelines.

【他のチケットとの関連づけの方法】

6.3. 「関連するチケット」の右側にある「追加」をクリックし、「関連している」というプルダウンが表示されますので、任意の項目を選択し、チケット番号などを入力して「追加」をクリックします。

The screenshot displays the ANKO Gantt Chart interface. At the top, there are fields for Project (ANKOガントチャート), Tracker (機能), and Title (コンテンツのレイアウトおよびコンテンツはコピーして再利用が可能であること). Below these are fields for Status (新規), Priority (通常), Assignee, and Target Version. There are also fields for Custom Fields 1 and 2, and a section for related tickets with fields for Estimated Work (9.00), Progress Rate (90%), and Start/End dates.

A dropdown menu is open, showing the following options:

- 関連している
- 次のチケットと重複
- 次のチケットが重複
- ブロック先
- ブロック元
- 次のチケットに先行
- 次のチケットに後続
- コピー先
- コピー元
- 関連している

The '追加' (Add) button is highlighted with a red box. Below the dropdown, there is a search field for ticket numbers (1177) and another '追加' button.

[他のチケットとの関連づけの解除方法]

6.4. 関連するチケットがある場合、 アイコンをクリックすると、他のチケットとの関連づけが削除されます。



localhost:82 の内容

説明

ステータス *

優先度 * 0 時間

担当者

対象バージョン

カスタムフィールド 1

カスタムフィールド 2

進捗率 90 %

予定開始 年 / 月 / 日

予定終了 年 / 月 / 日

→ 時間を記録

→ 注記

ファイル

ファイル選択 選択されていません (サイズの上限: 5 MB)

→ 履歴照会

子チケット

機能 #1124: コンテンツの作成日・更新日が自動で表示されること。ただし、任意の日付に置き換えができること。 新規 4

追加

77: ウェブマスターがコンテンツを即時に公開停止できること。 新規 4月 01, 2020 4月 05, 2020 

送信 削除

[他のチケットとの関連づけの結果表示]

6.5. 「オプション」→「関連するチケット」にチェックが入っている場合で、かつ「ブロック先」と「次のチケットに先行」の関連づけがされている場合、下図のようにガントチャート上で関連づけがされたことが矢印で表示されます。

The screenshot displays the ANKO Gantt Chart interface. At the top, the 'オプション' (Options) tab is selected, and the '関連するチケット' (Related Tickets) checkbox is checked. Below this, the '関連するチケット' section shows 'ブロック先' (Block First) and '次のチケットに先行' (Precede Next Ticket) options. The Gantt chart below shows a task 'ANKOのガントチャート' with a red arrow indicating a dependency on another task.

[履歴照会と時間を記録・注記の登録]

6.6. 「6.1.」で「時間を記録」、「注記」、「履歴照会」が非表示になっています。各項目をクリックすると入力欄が表示されたり、情報を確認することができます。

The screenshot displays the ANKO software interface with three main sections highlighted by red boxes:

- 時間を記録 (Record Time):** A dropdown menu is highlighted. Below it, there are input fields for '作業時間' (Work Time) and '時間' (Time), a '作業分類' (Work Classification) dropdown menu with the text '--- 選んでください ---', and a 'コメント' (Comment) text area.
- 注記 (Notes):** A dropdown menu is highlighted. Below it, there are '編集' (Edit) and 'プレビュー' (Preview) buttons, a large text area for notes, and a checkbox for 'プライベート注記' (Private Note).
- 履歴照会 (History):** A dropdown menu is highlighted. Below it, there is a 'ファイル' (File) section with a 'ファイル選択' (File Selection) button and the text '選択されていません (サイズの上限: 5 MB)'. The history list shows two entries: '#1 Anko Soft が10分前に更新' (Updated 10 minutes ago) and '#2 Anko Soft が1分以内に更新' (Updated within 1 minute). The first entry is linked to '機能 #1177' (Feature #1177) with the text '関連している 機能 #1177: ウェブマスターがコンテンツを即時に公開停止できること。を追加' (Related feature #1177: Webmaster can immediately stop content publication. Add). The second entry has the text 'この件は後日対応する' (This issue will be addressed later).

7. 日付表示

「拡大」、「縮小」をクリックすると、ガントチャートの表示形式を変更することができます。

ガントチャート

フィルター
 ステータス 未完了 フィルタ追加

オプション

10 ヶ月分 4月 2020 適用 クリア 保存

一括更新 全画面 **拡大 縮小** < 3月 | 5月 >

2020-4 2020-5 2020-6 2020

15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29

ANKOガントチャート

緑色 #1199 コンテンツのレイアウトおよびコン... 掲載 40%

ANKOガントチャート

下図のように4つの表示形式を選択することができます。

下図の2つの表示形式の場合は、マウスドラッグによる日付の変更はできません。

全て表示 1

ステータス 優先度 更新日 2020-5

ANKOガントチャート

バグ #1186 カテゴリの増減が管理者権限でできること。 進行中 通常 5月 22, ... 進行中 40%

機能 #1195 「お知らせ」「更新情報」など自動リンクで... 新規 通常 4月 27, ... 新規 40%

サポート #1199 携帯電話用のページは電話番号に発信で... 新規 通常 5月 22, ... 新規 40%

全て表示 1

ステータス 優先度 更新日 2020-5

ANKOガントチャート

バグ #1186 カテゴリの増減が管理者権限でできること。 進行中 通常 5月 22, ... 進行中 40%

機能 #1195 「お知らせ」「更新情報」など自動リンクで... 新規 通常 4月 27, ... 新規 40%

サポート #1199 携帯電話用のページは電話番号に発信で... 新規 通常 5月 22, ... 新規 40%

下図の2つの表示形式の場合は、マウスドラッグによる日付の変更はできます。

全て表示 1

ステータス 優先度 更新日 2020-5

ANKOガントチャート

バグ #1186 カテゴリの増減が管理者権限でできること。 進行中 通常 5月 22, ... 進行中 40%

機能 #1195 「お知らせ」「更新情報」など自動リンクで... 新規 通常 4月 27, ... 新規 40%

サポート #1199 携帯電話用のページは電話番号に発信で... 新規 通常 5月 22, ... 新規 40%

全て表示 1

ステータス 優先度 更新日 2020-5

ANKOガントチャート

バグ #1186 カテゴリの増減が管理者権限でできること。 進行中 通常 5月 22, ... 進行中 40%

機能 #1195 「お知らせ」「更新情報」など自動リンクで... 新規 通常 4月 27, ... 新規 40%

サポート #1199 携帯電話用のページは電話番号に発信で... 新規 通常 5月 22, ... 新規 40%

「拡大」、「縮小」の右側にある月の文字列をクリックすると、該当月が表示されます。

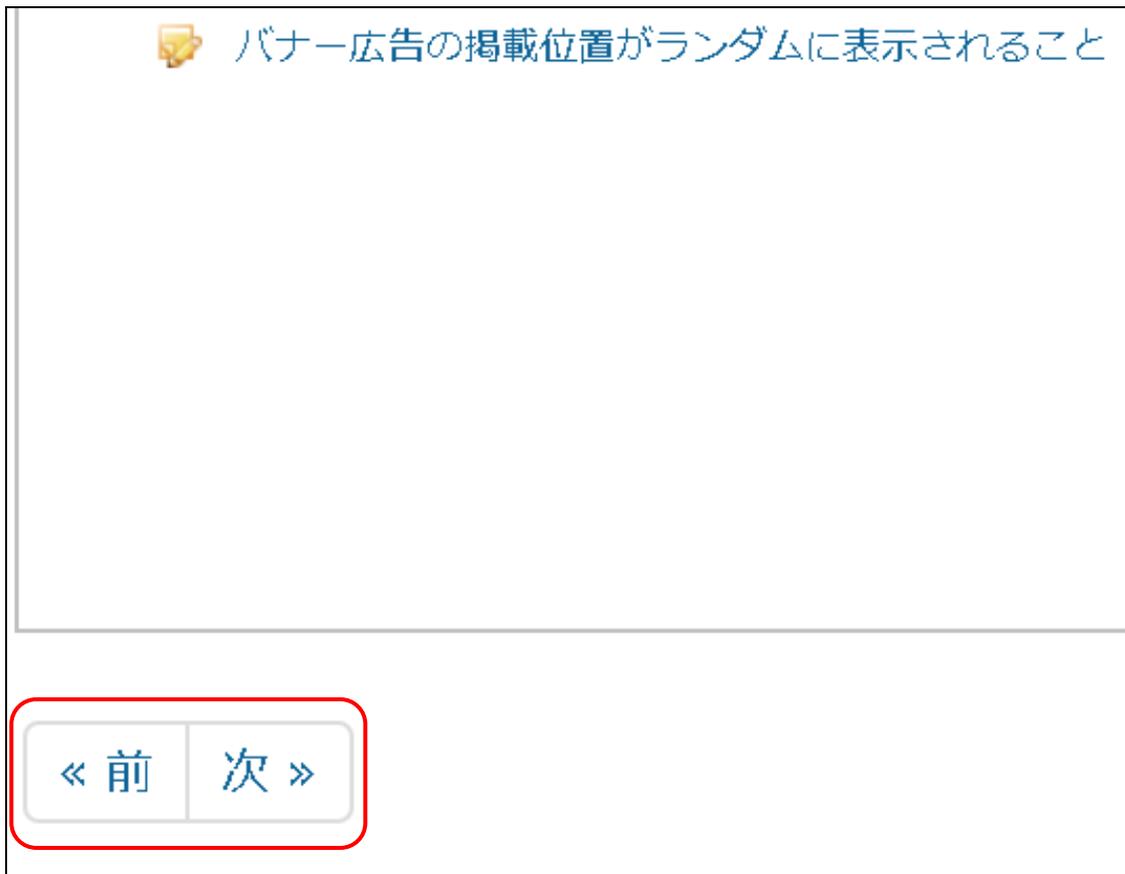


3 ヶ月分 5月 ▼ 2020 ▼ 一括更新 ▼ **<< 4月 | 6月 >>**

2020-5

19							20										
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月

表の下の「前」「次」をクリックすると該当のページが表示されます。



バナー広告の掲載位置がランダムに表示されること

<< 前 **次 >>**

8. チケットの予定線を表示

実際のタスクの進行状況に合わせてガントチャートで「開始日」、「期日」を修正すると元の計画段階での開始日/期日を確認できませんでしたが、ANKO ガントチャートでは、計画段階での予定開始日/予定期日をガントチャートで表示をし、予定と実際の進捗の乖離をビジュアル的に確認することができます。下図の赤枠で囲まれた部分が「予定線」です。



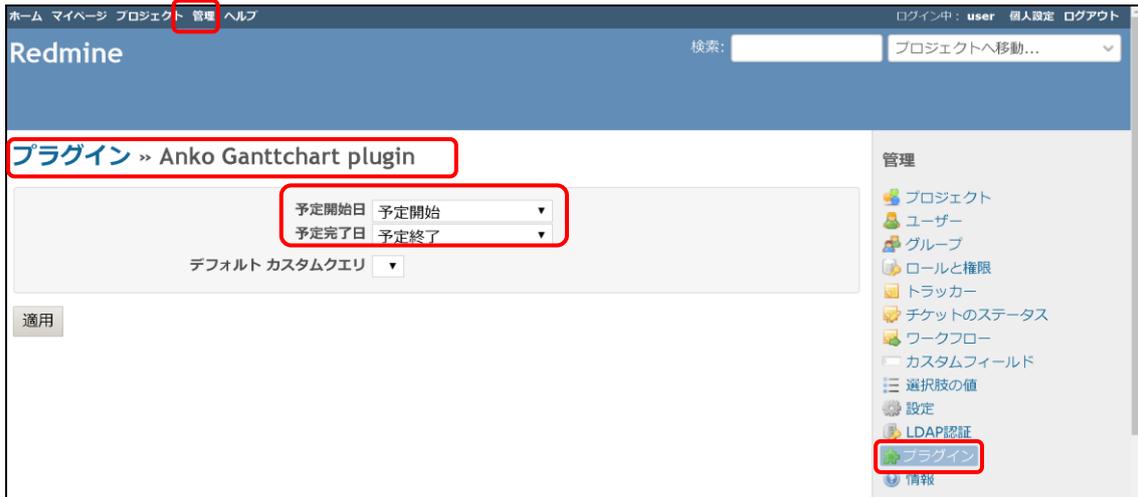
[事前設定方法]

- 8.1. 「管理」 → 「カスタムフィールド」 → 「新しいカスタムフィールドを作成」で、チケットの予定開始日、予定完了日を入力するためのフィールドを作成してください。フィールドの書式は必ず「日付」にしてください。カスタムフィールド名は任意でかまいません。カスタムフィールドを作成する時に、予定線を表示させたい「プロジェクト」「トラッカー」を指定してください。



- 8.2. 「管理」->「プラグイン」->「ANKO Ganttchart plugin」->「設定」をクリックして、「予定開始日」と「予定完了日」項目に「8.1.」項目で作成したフィールドを設定し、「適用」をクリックします。

※ここで設定するフィールドの書式は必ず日付形式でなければなりません。それ以外の書式のフィールドを設定するとガントチャートページでエラーが発生します。



[予定線の設定方法]

- 8.3. チケットの新規追加、チケットの更新時に「予定開始」、「予定終了」の欄に計画段階での予定開始日、予定完了日を入力してチケットを登録します。

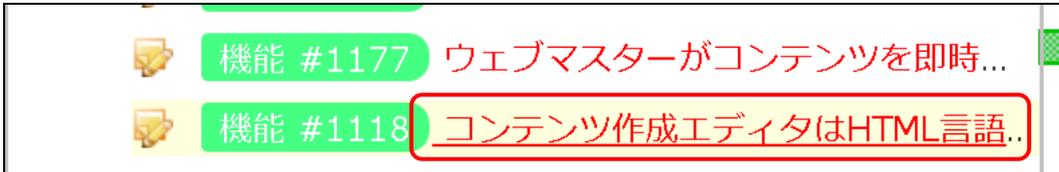
※「予定開始」、「予定終了」の名称は項目「8.1.」と「8.2.」で指定した名称です。

※「予定開始」、「予定終了」の両方の欄に有効な日付情報が入力されている必要があります。

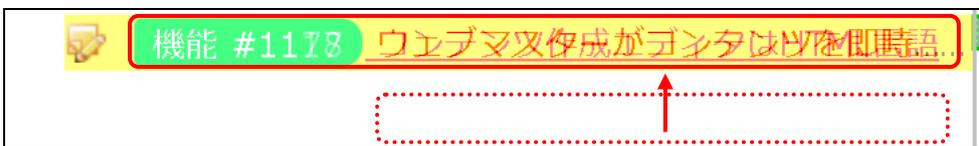


9. マウสดラッグによる親子関係、バージョンとの関係付け

9.1. マウスをチケットのタイトルに近づけると黄色でハイライトされます。



9.2. その状態で、指定したい親チケット、もしくはバージョンのタイトルまでドラッグします。



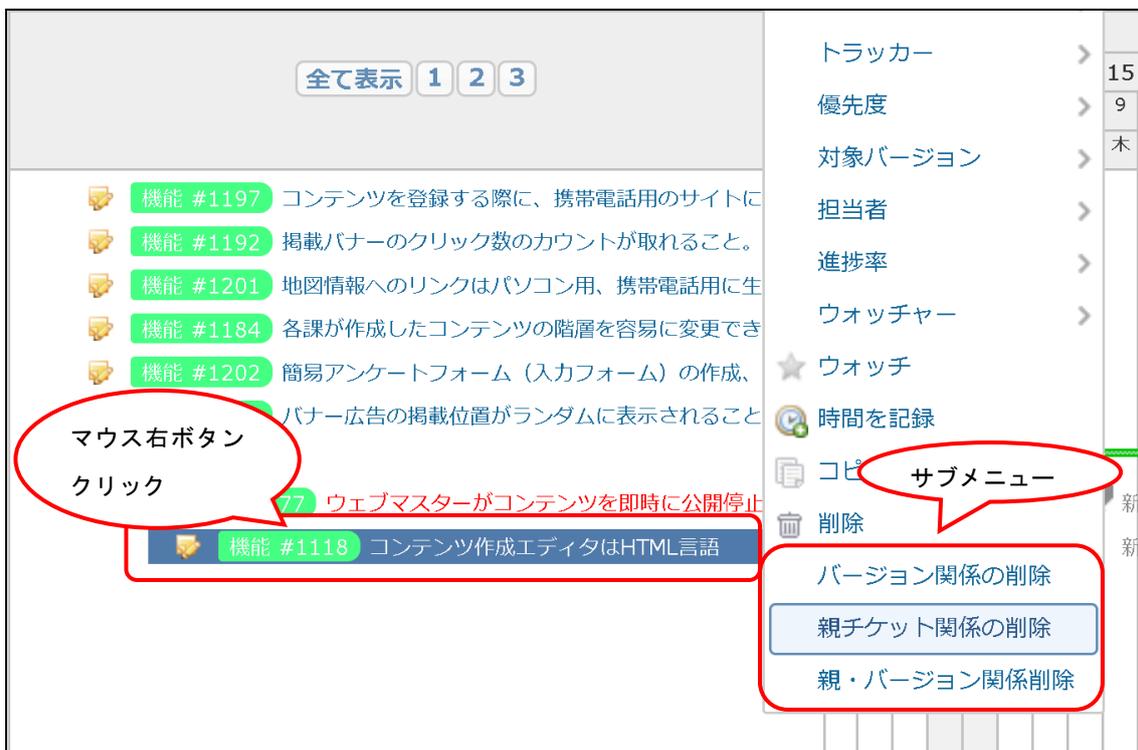
9.3. ページが更新され、親チケット、もしくはバージョンとの関連づけができます。

下図の例示では#1118 が#1177 の子チケットになりました。

バージョン情報を持っている親チケットに子チケットを関連付けると、子チケットにも同じバージョンが設定されます。



9.4. 子チケット、もしくはバージョンに属しているチケットの場合、チケットのタイトル欄で余白の部分をマウスの左ボタンをクリックすると、下図のように青い色になり、選択状態になります。その状態で、マウスの右ボタンをクリックすると、サブメニューが表示されます。任意のメニューを選択すると、親チケットとの関係の解消、もしくはバージョンとの関係の解消ができます。



10. 表示項目のカスタマイズと欄の幅の調整機能

10.1. ガントチャートページで「オプション」をクリックし、「項目」欄で、「表示」にチェックを入れて、表示させたい項目を「選択された項目」に移動させ、適用をクリックします。

ガントチャート

フィルタ

ステータス 未完了

オプション

項目

利用できる項目

- プロジェクト
- 親チケット
- 作成者
- カテゴリ
- 表示
- 対象バージョン
- 開始日
- 期日
- 予定工数
- 合計予定工数
- 作業時間

選択された項目

- トラッカー
- ステータス
- 優先度
- 題名
- 担当者
- 更新日

関連するチケット

ブロック先 次のチケットに先行

イナズマ線 表示

ガイドライン
ガイドラインの幅: 非表示

10 ヶ月分 4月 2020 適用 クリア 保存

2020-4

15							16															
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木

ANKOガントチャート

- 機能 #1119 コンテンツのレイアウトおよびコンテンツはコピーし...
- 機能 #1124 コンテンツの作成日・更新日が自動で表示される...

新規 90%

新規 30%

10.2. ガントチャートページに、「10.1」で選択した項目が表示されます。

ガントチャート

▼ フィルタ

ステータス 未完了 ▼

→ オプション

10 ヶ月分 4月 ▼ 2020 ▼ 適用

全て表示 1 2 3

	ステータス	優先度	担当者	更新日	1	2	3	4	5
ANKOガントチャート					水	木	金	土	日
機能 #1119 コンテンツのレイアウトおよびコンテンツはコピーし...	新規	通常		4月 27, ...					
機能 #1124 コンテンツの作成日・更新日が自動で表示される...	新規	通常		4月 27, ...					
機能 #1141 既に登録されたCMS内のディレクトリの画像一覧から...	新規	通常		4月 27, ...					
機能 #1138 ダウンロードさせるファイルサイズの上限を管理者が...	新規	通常		4月 27, ...					
機能 #1144 リンク確認をする場合やファイルを削除する場合、リ...	新規	通常		4月 27, ...					
バグ #1176 災害等の緊急時に、緊急時用のテンプレートに差し替...	新規	通常		4月 27, ...					

10.3. マウスを各欄の境界線上に移動させるとマウスアイコンが  のように変化します。この状態でマウスをドラッグし、幅を調整後、マウスクリックを解除すると欄の幅が固定されます。

[チケットタイトル欄の幅の調整例]



全て表示 1 2 3

	ステータス	優先度	担当者	更新日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ANKOガントチャート					水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
機能 #1119 コンテンツのレイアウトおよびコンテンツはコピーし...	新規	通常		4月 27, ...										
機能 #1124 コンテンツの作成日・更新日が自動で表示される...	新規	通常		4月 27, ...										
機能 #1141 既に登録されたCMS内のディレクトリの画像一覧から...	新規	通常		4月 27, ...										

15

全て表示 1 2 3

	ステータス	優先度	担当者	更新日	1	2	3	4
ANKOガントチャート					水	木	金	土
機能 #1119 コンテンツのレイアウトおよびコンテンツはコピーして再利用が可能で...	新規	通常		4月 27, ...				
機能 #1124 コンテンツの作成日・更新日が自動で表示されること。ただし、任...	新規	通常		4月 27, ...				

ただし、モバイルモードの場合は、チケットタイトル欄の幅は変更できません。

The screenshot shows the ANKO Gantt Chart interface. At the top, there is a blue header with the title "ANKOガントチャート" and a hamburger menu icon. Below the header, there is a filter bar with "全て表示" and buttons "1", "2", "3", "4". A table is displayed with columns for "ステータス", "優先度", and "日". The table contains two rows of data. A red callout bubble points to the hamburger menu icon with the text "モバイルモード". Another red callout bubble points to the filter bar with the text "タイトル欄の調整はできません。".

	ステータス	優先度	日
- ANKOガントチャート	新規	通常	4月 27...
+ 機能 #1119 コンテンツの	新規	通常	4月 27...
+ 機能 #1138 ダウンロードさせ			

11. 下位階層の折りたたみ表示機能

プロジェクト、チケット、バージョンなどで上下階層が存在する場合に、下位の階層を折りたたんで表示することができます。

11.1. 下位階層が存在するプロジェクト、チケット、バージョンに「-」アイコンが表示されます。

「-」アイコンをクリックすると該当チケットに属している全ての下位階層が折りたたまれます。

全て表示 1 2 3 4						ステータス	優先度	担当者	更新日	15																				
										1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15						
										水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日		
- ANKOガントチャート																														
						-	機能 #1119	コンテンツのレイアウトおよびコン...	新規	通常		4月 27, ...																	新規 90%	
						-	機能 #1124	コンテンツの作成日・更新日が...	新規	通常		4月 27, ...																		新規 30%
							機能 #1141	既に登録されたCMS内のデ...	新規	通常		4月 27, ...																		新規 20%
						-	機能 #1138	ダウンロードさせるファイルサイズ...	新規	通常		4月 27, ...																		新規 60%
						-	機能 #1144	リンク確認をする場合やファイ...	新規	通常		4月 27, ...																		新規 30%
						-	バグ #1176	災害等の緊急時に、緊急時...	新規	通常		4月 27, ...																		新規 80%
							機能 #1163	見出し (H1) (H2) ...	新規	通常		4月 27, ...																		新規 30%

11.2. 折りたたまれた下位階層を持つプロジェクト、チケット、バージョンに「+」アイコンが表示されます。「+」アイコンをクリックすると下位階層が開かれます。

全て表示 1 2 3 4						ステータス	優先度	担当者	更新日	15																				
										1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15						
										水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日		
- ANKOガントチャート																														
						+	機能 #1119	コンテンツのレイアウトおよびコン...	新規	通常		4月 27, ...																		新規 90%
							機能 #1138	ダウンロードさせるファイルサイズ...	新規	通常		4月 27, ...																		新規 60%
						-	機能 #1144	リンク確認をする場合やファイ...	新規	通常		4月 27, ...																		新規 30%
						-	バグ #1176	災害等の緊急時に、緊急時...	新規	通常		4月 27, ...																		新規 80%
							機能 #1163	見出し (H1) (H2) ...	新規	通常		4月 27, ...																		新規 30%

11.3. 折りたたんだ状態は該当ブラウザでのみ保持されます。他のブラウザで閲覧すると折りたたまれていない状態で表示をします。

11.4. 「-」「+」アイコンをクリックしても折りたたみが動作をしない場合は、ページを更新して再度実行してください。

11.5. チケット欄のタイトル部分に「全て表示」「1」「2」などのアイコンが表示されます。「1」をクリックすると、1階層のチケットのみ表示がされます。

この状態で、特定のチケットの「+」をクリックして、配下のチケットを表示させることが可能です。

「全て表示」をクリックすると、全てのチケットを表示します。

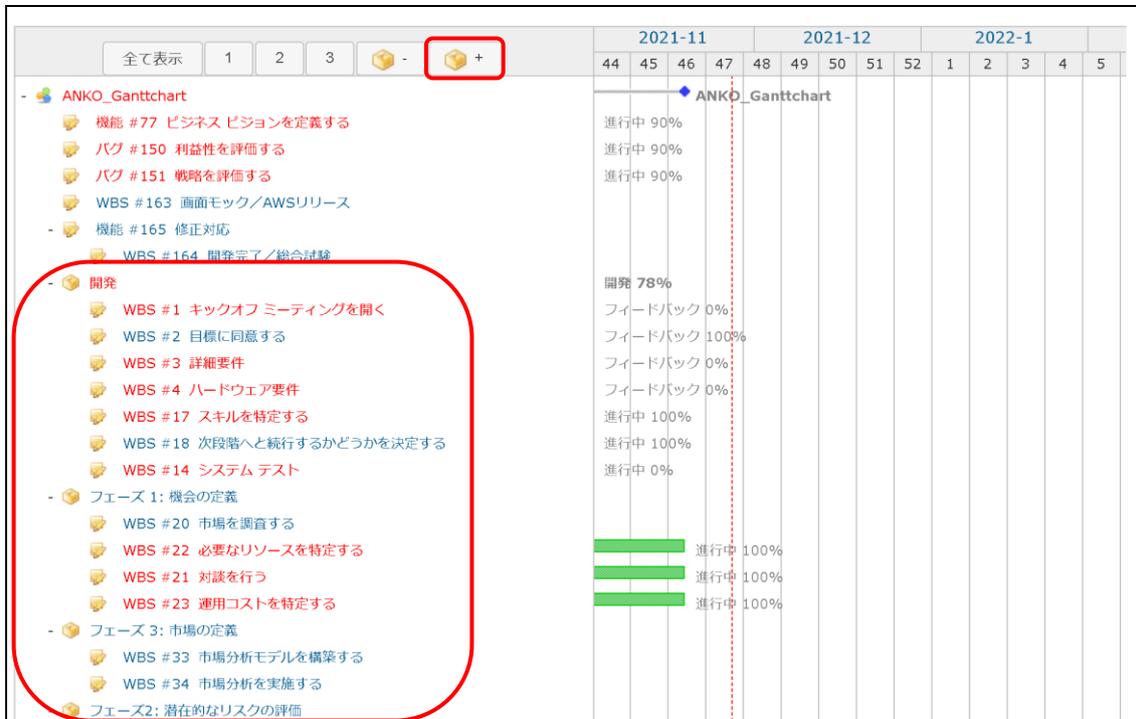
		ステータス	優先度	担当者	更新日	15										
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
						水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
- ANKOガントチャート																
+ 📁	機能 #1119	コンテンツのレイアウトおよびコン...	新規	通常	4月 27, ...	新規 90%										
+ 📁	機能 #1138	ダウンロードさせるファイルサイズ...	新規	通常	4月 27, ...	新規 50%										

11.6. バージョンが表示されている場合、バージョンを閉じたり開いたりすることができるアイコンが表示されます(バージョンが表示されていない場合は該当のアイコンは表示されません)。📁 - アイコンをクリックすると階層に関わりなく、全てのバージョン配下のチケットを閉じます。

		2021-11					2021-12					2022-1				
		44	45	46	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	
- ANKO_Ganttchart		ANKO_Ganttchart														
+ 📁	機能 #77	ビジネス ビジョンを定義する														
+ 📁	バグ #150	利益性を評価する														
+ 📁	バグ #151	戦略を評価する														
- 📁	WBS #163	画面モック/AWSリリース														
- 📁	機能 #165	修正対応														
- 📁	WBS #164	開発完了/総合試験														
+ 📁	開発	開発 78%														
+ 📁	フェーズ 1:	機会の定義														
+ 📁	フェーズ 3:	市場の定義														
+ 📁	フェーズ2:	潜在的なリスクの評価														

バージョン配下のチケットが閉じています。

11.7.  アイコンをクリックすると階層に関わりなく、全てのバージョン配下のチケットを開きます。



The screenshot displays the ANKO Gantt chart interface. On the left, a task list is shown under the heading 'ANKO_Ganttchart'. The tasks are organized into folders: '機能 #77 ビジネス ビジョンを定義する', 'バグ #150 利益性を評価する', 'バグ #151 戦略を評価する', 'WBS #163 画面モック/AWSリリース', '機能 #165 修正対応', 'WBS #164 開発完了/総合試験', '開発', 'フェーズ 1: 機会の定義', and 'フェーズ 3: 市場の定義'. The '開発' folder is expanded, showing tasks like 'WBS #1 キックオフ ミーティングを開く', 'WBS #2 目標に同意する', 'WBS #3 詳細要件', 'WBS #4 ハードウェア要件', 'WBS #17 スキルを特定する', 'WBS #18 次段階へと移行するかどうかを決定する', and 'WBS #14 システム テスト'. A red circle highlights the plus icon next to the '開発' folder. On the right, a Gantt chart shows the progress of these tasks across time slices for 2021-11, 2021-12, and 2022-1. A vertical red dashed line is positioned at the start of slice 47 in 2021-11. The tasks are represented by horizontal bars with progress indicators and percentage values.

Task	2021-11					2021-12					2022-1				
	44	45	46	47	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	
ANKO_Ganttchart															
機能 #77 ビジネス ビジョンを定義する															
バグ #150 利益性を評価する															
バグ #151 戦略を評価する															
WBS #163 画面モック/AWSリリース															
機能 #165 修正対応															
WBS #164 開発完了/総合試験															
開発															
WBS #1 キックオフ ミーティングを開く															
WBS #2 目標に同意する															
WBS #3 詳細要件															
WBS #4 ハードウェア要件															
WBS #17 スキルを特定する															
WBS #18 次段階へと移行するかどうかを決定する															
WBS #14 システム テスト															
フェーズ 1: 機会の定義															
WBS #20 市場を調査する															
WBS #22 必要なリソースを特定する															
WBS #21 対談を行う															
WBS #23 運用コストを特定する															
フェーズ 3: 市場の定義															
WBS #33 市場分析モデルを構築する															
WBS #34 市場分析を実施する															
フェーズ2: 潜在的なリスクの評価															

12. ガントチャートのヘッダー自動スクロール機能

ページを縦にスクロールさせると、ガントチャート上部のヘッダー部分が画面に表示されず、項目名や日付けの確認ができないという不便さがありましたが、この機能により解決できます。

12.1. ページを縦にスクロールさせると、ガントチャートのヘッダー部分が自動的にスクロールして、いつでも項目名や日付けを確認することができます。

The image consists of two screenshots of the ANKO Gantt Chart interface, illustrating the automatic header scrolling feature. A blue arrow points from the top screenshot to the bottom one.

Top Screenshot: Shows the Gantt chart header area. The header includes a filter menu (全て表示 1 2 3), columns for ステータス (Status), 優先度 (Priority), 担当者 (Assignee), and 更新日 (Update Date). The update date column shows a calendar for April 2020, with dates 15, 16, and 17 highlighted. Below the header, the first few items of the Gantt chart are visible, including items #1119, #1124, #1141, #1138, and #1144. The progress bars for these items are partially visible.

Bottom Screenshot: Shows the same Gantt chart after scrolling down. The header area is now automatically scrolled back to the top of the visible area, allowing the user to see the status, priority, assignee, and update date for the items. The items #1180 through #1191 are now visible, followed by a '設計' (Design) section containing items #1177 and #1118. The progress bars for these items are also visible.

14. デフォルト カスタムクエリの指定機能

Redmine は自由にトラッカーを追加してチケットを分類することができます。そのためガントチャートページで不必要なチケットが表示されると、可読性を低下させます。

ガントチャートページで表示をさせたいトラッカーや表示項目をクエリ登録して、登録したクエリを、ガントチャートページを表示する時に自動適用させることにより、必要なチケットのみを表示させたり、必要な項目を基本表示させたりできます。下図の例示では、適用後は「バグ」トラッカーが表示されず表示項目も複数の項目が自動表示されています。

ANKOガントチャート

検索: ANKOガントチャート

概要 活動 ロードマップ チケット 作業時間 **ガントチャート** カレンダー ニュース 文書 Wiki ファイル 設定

ガントチャート 新しいチケット

フィルタ
ステータス: 未完了

オプション

10 ヶ月分 4月 2020 適用 クリア 保存 逐次更新 全画面 拡大 縮小 < 3月 | 5月 >

2020-4

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27

水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月

ANKOガントチャート

- 機能 #1119: コンテンツのレイアウトおよびコン... 新規 90%
- 機能 #1124: コンテンツの作成日・更新日が... 新規 30%
- 機能 #1141: 既に登録されたCMS内のデ... 新規 20%
- 機能 #1138: ダウンロードさせるファイルサイズ... 新規 50%
- 機能 #1144: リンク確認をする場合やファイ... 新規 30%
- バグ #1176: 災害等の緊急時に、緊急時...** 新規 30%
- 機能 #1168: 見出し (H1) (H2) ... 新規 30%

Redmine

検索: プロジェクトへ移動...

プロジェクト 活動 チケット 作業時間 **ガントチャート** カレンダー ニュース

基本表示

フィルタ

オプション

10 ヶ月分 4月 2020 適用 編集 削除 逐次更新 全画面 拡大 縮小 < 3月 | 5月 >

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

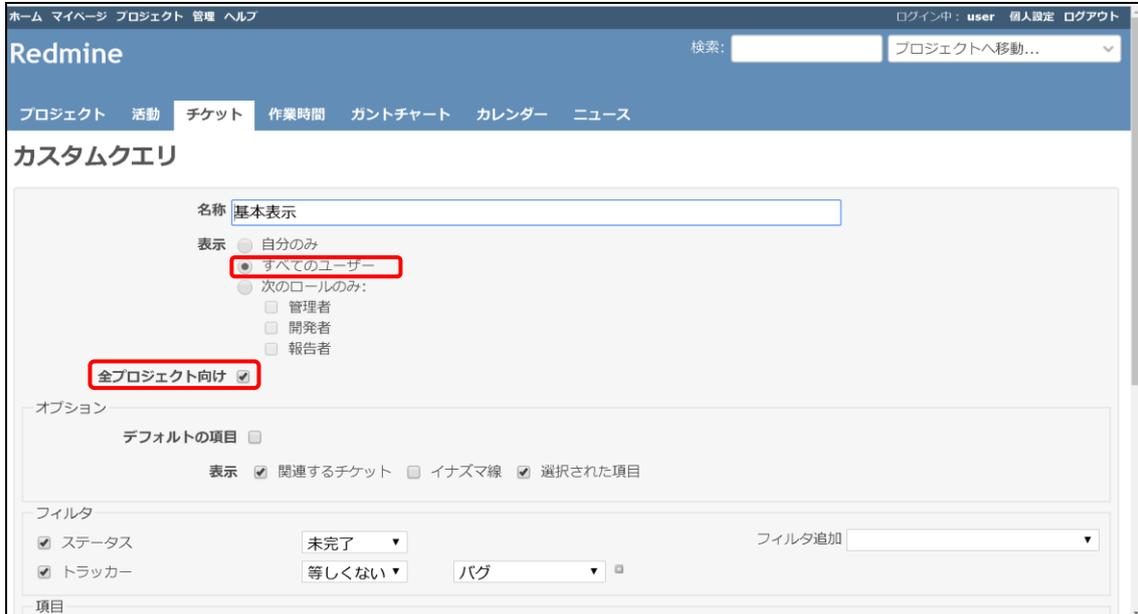
水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月

ANKOガントチャート

- 機能 #1119: コンテンツのレイアウトおよびコン... 新規 90%
- 機能 #1124: コンテンツの作成日・更新日が... 新規 30%
- 機能 #1141: 既に登録されたCMS内のデ... 新規 20%
- 機能 #1138: ダウンロードさせるファイルサイズ... 新規 50%
- 機能 #1144: リンク確認をする場合やファイ... 新規 30%
- 機能 #1163: 見出し (H1) (H2) (H3) ... 新規 30%
- 機能 #1170: ウェブマスターは、すべてのコンテ... 新規 40%
- 機能 #1167: 各ユーザーがパスワード (4桁以上... 新規 20%

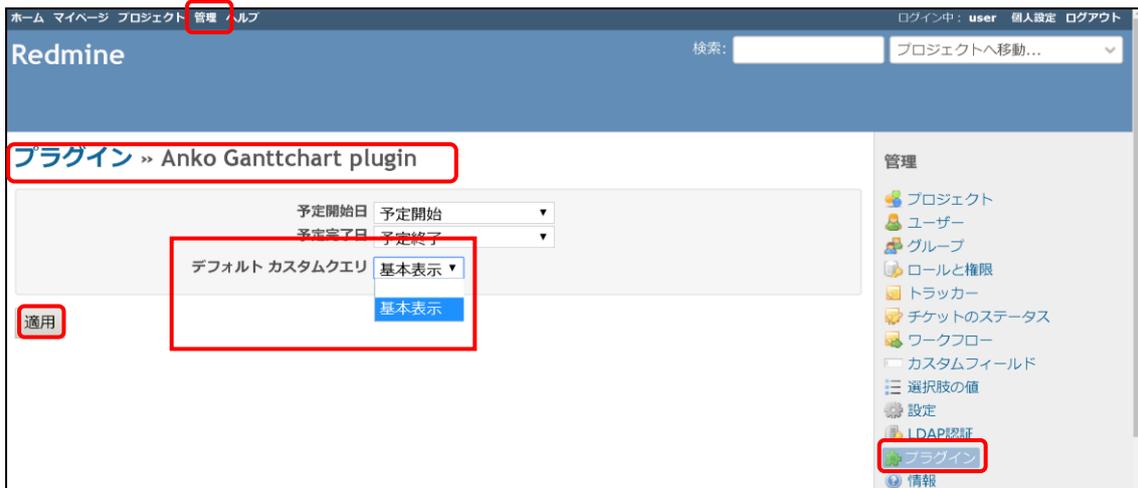
適用後

- 14.1. 任意の条件で、カスタムクエリを作成します。その際に、必ず「表示」の欄で「全てのユーザー」を選択し、「全プロジェクト向け」にチェックを入れてカスタムクエリを作成します。



- 14.2. 「管理」->「プラグイン」->「ANKO Ganttchart plugin」->「設定」をクリックして、「デフォルト カスタムクエリ」で、「14.1.」で作成したカスタムクエリを選択して、適用をクリックします。

「14.1」で「表示」の欄で「全てのユーザー」を選択し、「全プロジェクト向け」にチェックを入れたカスタムクエリのみ、「デフォルト カスタムクエリ」欄で選択が可能になります。



- 14.3. ガントチャートページを開くと、「14.2.」で指定したカスタムクエリが適用された状態でガントチャートが表示されます。

15. 休日の設定

任意の休日をガントチャートに表示させることが可能です。

15.1. 「管理」->「プラグイン」->「OPENALM Common plugin」->「設定」をクリックしてください。「休業日」という欄があります。

「休日を設定」の「日付け」欄と「休日名」欄に任意の情報を入力してください。デフォルトで祝日が休日として入力されています。「適用」をクリックすることにより、休日情報がガントチャートへ登録されます。日付欄には「YYYY-MM-DD」もしくは「YYYY/MM/DD」形式で入力が可能です。Excel から直接情報を張り付けることも可能です。

必ず「適用」をクリックしてください。適応をクリックしないと休日データが Redmine に登録されません。

休業日

休日を設定	日付け	休日名
29	2018-08-11	山の日
30	2018-09-17	敬老の日
31	2018-09-23	秋分の日
32	2018-09-24	休日
33	2018-10-08	体育の日
34	2018-11-03	文化の日
35	2018-11-23	勤労感謝の日
36	2018-12-23	天皇誕生日
37	2018-12-24	休日
38	2019-01-01	元日
39	2019-01-14	成人の日
40	2019-02-11	建国記念の日
41	2019-03-21	春分の日
42	2019-04-29	昭和の日
43	2019-04-30	休日
44	2019-05-01	休日 (祝日扱い)
45	2019-05-02	休日
46	2019-05-03	憲法記念日

「適用」をクリックしないとRedmineに休日登録されません。
「ここ」をクリックすると最新の休日データを取得できます。

適用

15.2. 休日が設定されると、下図のように灰色の背景色で休日であることが表示されます。マウスを曜日部分にあてると、休日名を表示します。

全て表示 1 2 3			ステータス	優先度	更新日	18							19											
						24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
						金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	
- ANKOGANTチャート																								
- 機能 #1119 : コンテンツのレイア...																								
			新規		通常	4月 27, ...																		

16. 平日期間数の表示

ガントチャート上で平日期間数の表示、平日期間数の設定が可能です。

- 16.1. 「10.」項目の「表示項目のカスタマイズ」機能で、下図のように「期間」という項目を選択します。

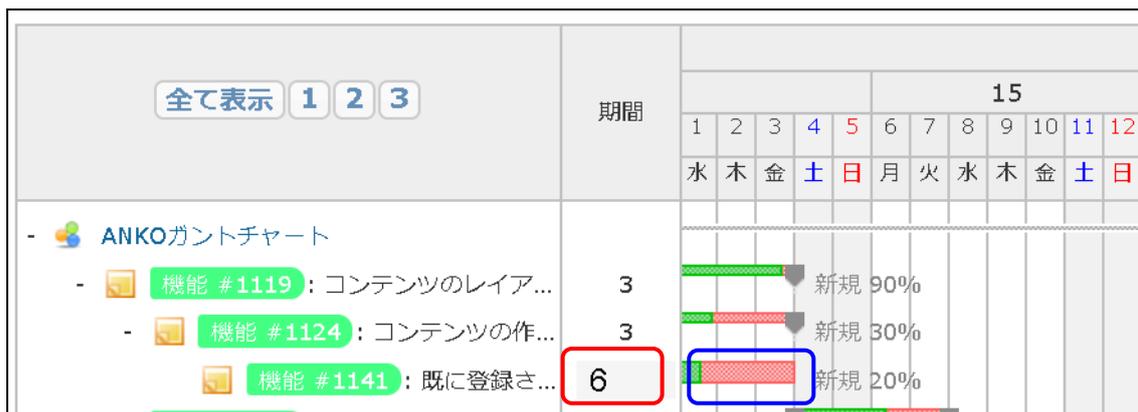


- 16.2. 下図のように、Redmine の設定で登録されている休業日（通常は土曜日、日曜日：休業日の定義は Redmine の「管理」->「設定」->「チケットトラッキング」->「休業日」で指定できます）と項目「15」の休日の設定で指定した日を除いた平日の日数が何日あるのかを「期間」欄で確認することができます。



16.3. 「期間」欄をマウスクリックすると期間を入力できるようになります。半角数字で期間を入力してください。半角数字以外は入力することができません。開始日は同一で、ここで設定をした値が平日の期間数になるように期日が自動更新されます。

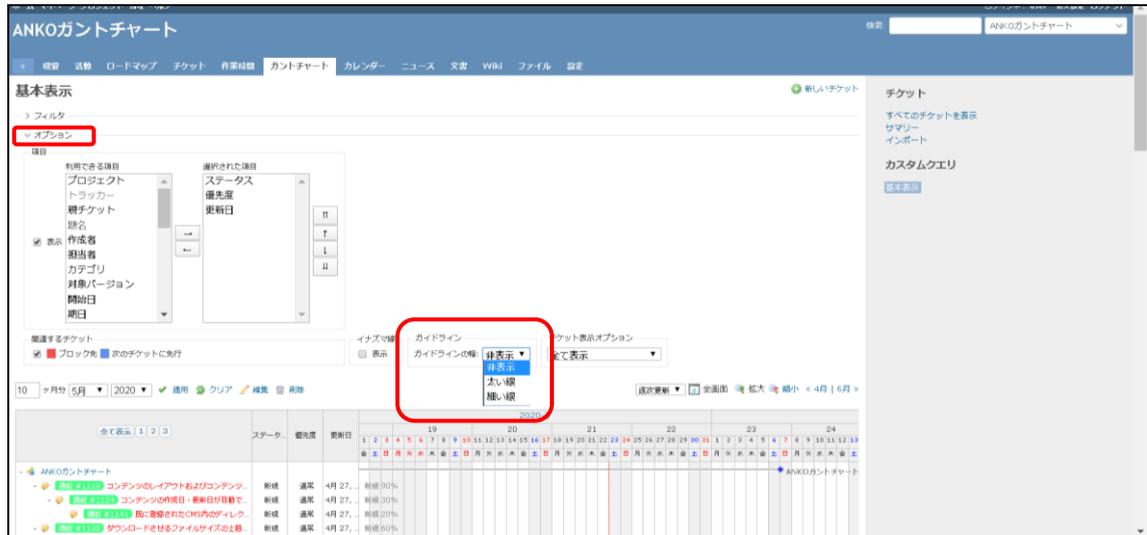
下図の例ですと、#1141 のチケットは、開始日は4/1 で、期日が4/3 で、期間は3でしたが、期間を6にしたため、開始日から平日で6日後の4/8 が期日として変更されました。



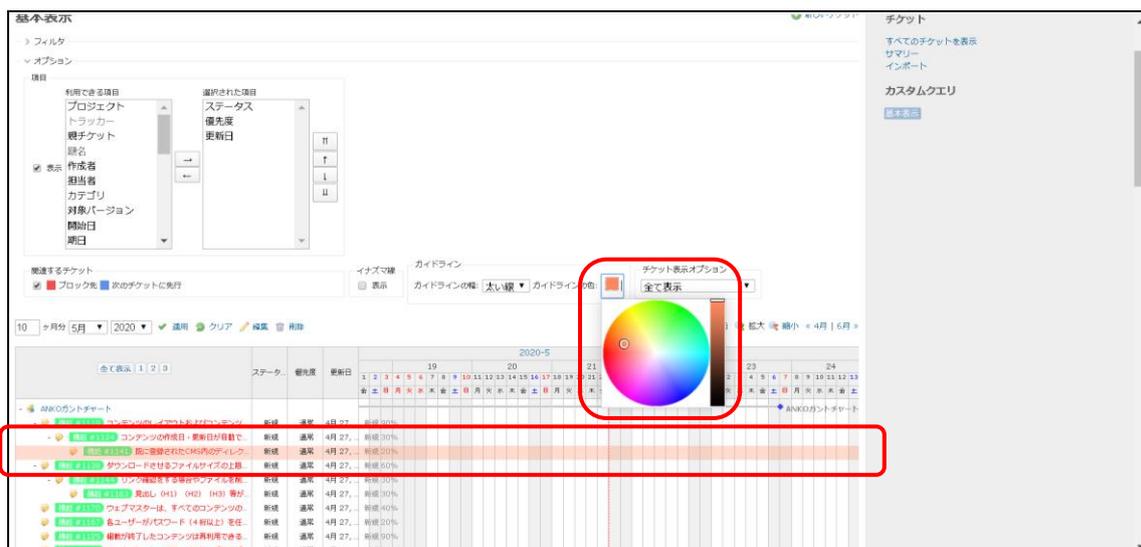
17. ガイドラインの表示

ガイドラインを表示することが可能です。これによりチケットの題名、期日などとガントチャートの位置を簡単に識別することができます。

17.1. 下図のように、オプションをクリックして、ガイドライン欄の、「ガイドラインの幅」を選択します。



17.2. ガイドラインの幅が選択されると、ガイドラインの色を選択できますので、任意の色を選択してください。下図のようにマウスの位置にガイドラインが表示されます。



18. ガントチャートで「ヶ月分」「月」「年」変更即時適用

18.1. 下図のように、ガントチャートの表示期間を選択する「ヶ月分」のテキストボックス、「月」「年」のセレクトボックスを変更すると、「適用」をクリックする必要なく、ページが更新され、該当の「ヶ月分」、「月」、「年」でガントチャートを表示します。

ガントチャート

→ フィルタ

→ オプション

1 ヶ月分 5月 ▼ 2020 ▼ ✓ 適用 クリア 保存

全て表示 1

優先度 更新日

適用をクリックしなくても、適用されます。

19. チケット表示オプションの適用

この機能により、必要のない情報を非表示にすることにより、必要な情報だけを一目で確認をすることができるようになります。

19.1. 「オプション」をクリックすると、「チケット表示オプション」欄があります。任意の表示オプションを選択すると、チケットタイトル欄の表示方法が変更されます。

The screenshot shows the ANKO Gantt Chart interface. In the 'オプション' (Options) section, the 'チケット表示オプション' (Ticket Display Options) dropdown menu is open, showing the following options:

- 全て表示 (All display)
- 全て表示 (All display)
- トラッカー名を非表示 (Hide tracker names)
- チケット番号を非表示 (Hide ticket numbers)
- チケット名のみ表示 (Display only ticket names)

The interface also shows a filter section with 'ステータス' (Status) set to '未完了' (Not completed) and '開始日' (Start date) set to '今月' (This month). The main chart area displays a Gantt chart for the month of May 2020, with columns for days of the week and dates. The chart shows several tasks with progress bars and status indicators.

「トラッカー名を非表示」にした場合

The screenshot shows the 'ANKOガントチャート' settings page. A red box highlights the category list: #1186 (red), #1195 (green), #1199 (dark blue), and #1208 (green). A callout bubble points to the #1199 category with the text: 'トラッカー名が非表示になります。' (Tracker name will be hidden).

「チケット番号を非表示」にした場合

The screenshot shows the 'ANKOガントチャート' settings page. A red box highlights the category list: バグ (red), 機能 (green), and サポート (dark blue). A callout bubble points to the 'バグ' category with the text: 'チケット番号が非表示になります。' (Ticket number will be hidden).

「チケット名のみ表示」

The screenshot shows the 'ANKOガントチャート' settings page. A red box highlights the category list: バグ (red), 機能 (green), サポート (dark blue), and another red category. A callout bubble points to the 'バグ' category with the text: 'トラッカー名とチケット番号が非表示になります。' (Tracker name and ticket number will be hidden).

20. 担当者検索機能

- 20.1. チケットの新規登録などで登録用のポップアップウィンドウが表示されて、担当者欄で  アイコンをクリックすると、「担当者選択」ウィンドウがポップアップされます。

ユーザー検索欄で任意の文字を入力すると、該当する文字列が含まれる担当者が抽出されます。これにより、担当者が多数の場合、簡単に担当者を選択することができます。

アルファベットを入力の場合、複数の文字が入力後、自動検索が開始されます。



この図は、担当者検索機能の操作手順を示しています。左側のパネルには、チケット登録用のフォームがあり、「担当者」欄の検索アイコン（）が赤い枠と吹き出しで「クリック」と注釈されています。右側の「担当者 選択」ウィンドウには、「ユーザー 検索」欄があり、検索アイコン（）が赤い枠で囲まれています。ウィンドウ内には「ユーザー」リストがあり、「<< 自分 >>」、「Anko Soft」、「西田 雅信」が表示されています。大きな青い矢印は、検索アイコンをクリックすると検索結果が絞り込まれる様子を示しています。下のスクリーンショットでは、「ユーザー 検索」欄に「田」と入力され、検索結果として「西田 雅信」のみが表示され、この名前が赤い枠で囲まれています。左側のフォームの「ステータス」は「新規」に変更されています。

21. 「担当者選択」ウィンドウのカスタマイズ機能

21.1. 「管理」→「カスタムフィールド」で任意のカスタムフィールドを「ユーザー」に作成します。



21.2. 「管理」→「プラグイン」→「OPENALM Common plugin」→「設定」をクリックして、「チケットの担当者のポップアップ」の欄の「チケットの担当者のポップアップに表示する初めの情報」「チケットの担当者のポップアップに表示する二番目の情報」という欄に項目「21.1.」で作成したフィールド名を指定して「適用」をクリックします。



21.3. 「担当者選択」ウィンドウに上記で指定したフィールド内容が表示されます。

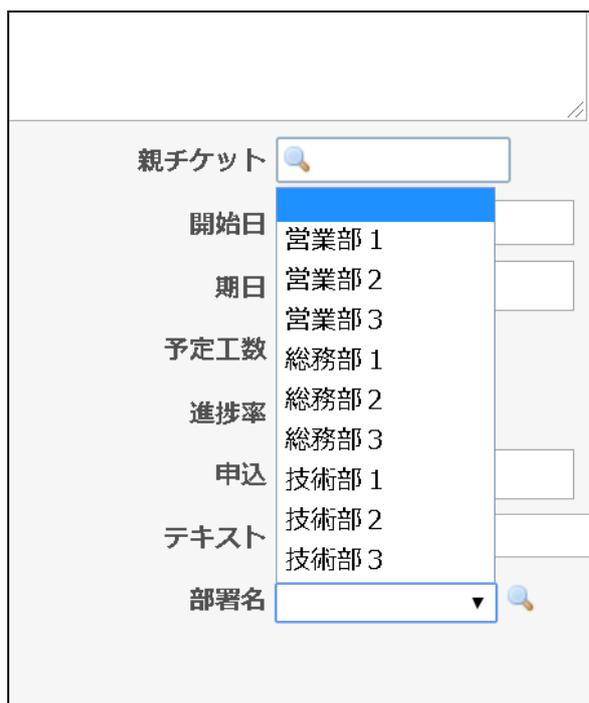
担当者 選択 ✕

ユーザー 検索 :

ユーザー	姓 (カタカナ)	名 (カタカナ)
<< 自分 >>		
Anko Soft		
西田 雅信	ニシダ	マサノブ

22. リスト型カスタムフィールド項目検索機能

下図のようにリスト型カスタムフィールドが多い場合、項目を選ぶのが容易ではありません。その際に部分一致で項目名を検索できる機能です。



22.1. ガントチャートページで、チケットの新規作成、もしくはチケットの更新をするとチケット編集用のページがポップアップされます。

リスト形式のカスタムフィールドの場合、該当カスタムフィールドの右端に  アイコンが表示されます。アイコンをクリックすると「選択」ウィンドウがポップアップされます。

「検索」欄で検索をしたい任意の文字列を入力すると該当する文字列が含まれる項目名が抽出されます。その中から任意の項目をマウスクリックして選択をすると、該当カスタムフィールドに値が入力されます。

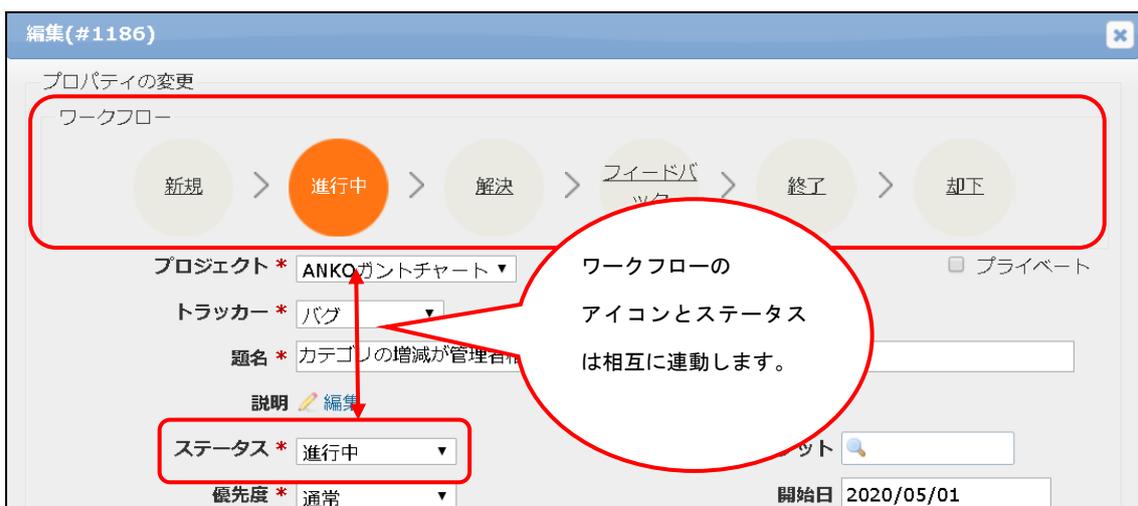


23. ワークフローの表示

23.1. 「管理」->「プラグイン」->「OPENALM Common plugin」->「設定」をクリックして、「ワークフローの表示」の欄の「ワークフローの表示」のチェックボックスをオンにして「適用」をクリックします。(下図は unnecessary 項目を省略して図示をしました。)



23.2. チケットの編集などのページで「ワークフロー」というアイコンが表示されます。これは該当チケットのステータスをアイコンで表示をしたもので、ステータスを変更すると該当アイコンも変更されます。また、該当アイコンのリンクをクリックするとチケットのステータスも連動して変更されます。



A. 制限事項

1. 本製品は jquery1.11.1 を使用しているため、ブラウザが jquery1.11.1 に対応している必要があります。jquery1.11.1 が対応しているブラウザのバージョンは、Internet Explorer は ver6 以降、safari は ver5.1 以降、Chrome と Firefox は現行の最新 ver より 1 つ前までとなります。

弊社では Internet Explorer、safari、Chrome、Firefox の現行の最新バージョンより 1 つ前までのバージョンに対応するようにいたします。それよりも古いバージョンのブラウザでは動作保証をいたしません。

また Javascript、Cookie が有効になっている必要があります。

2. ブラウザの表示拡大率が 100%の状態以最適化されており、それ以外の倍率でのレイアウト乱れに対して保証しません。
3. 開始日と期日は必ず開始日の値が期日の値より小さくなるように指定してください。
4. 予定開始日、予定終了日として Redmine のガントチャートの線の下に細い線で予定線を表示するためには、チケットに「開始日」と「期日」が入力されている必要があります、かつ、「開始日」と「期日」がガントチャートとして表示されている必要があります。

	開始日	期日	担当者	2015-9				2015-10							
				7	14	21	28	5	12	19	26	2			
ANKO ガントチャート				ANKO ガントチャート											
#4: マニュアルの作成	2015/09/01	- 2015/09/15	阿部 M	新規 70%											
#5: 納品書の作成	2015/09/01	- 2015/09/11	山田 GL	新規 0%											
#1: 要件定義書の作成	2015/09/08	- 2015/09/15	佐藤 L	新規 0%											
#10: 要件範囲の定義	2015/09/08	- 2015/09/15	阿部 M	新規 0%											
#9: 完了報告書の作成	2015/09/08	- 2015/09/21	加藤 M	新規 0%											
#2: 基本設計書の作成	2015/09/09	- 2015/09/18	佐藤 L	新規 10%											
#3: 詳細設計書の作成	2015/09/11	- 2015/09/15	斉藤 M	新規 40%											

下図では、#4 のチケットの予定開始日、予定終了日が 10 月に表示されるべきですが、「開始日」と「期日」が 9 月のためガントチャート上で表示がされていないため、予定開始日、予定終了日も表示されません。

	開始日	期日	担当者	2015-10				2015-11				2015-12			
				5	12	19	26	2	9	16	23	30	7	14	
ANKO ガントチャート				ANKO ガントチャート											
#4: マニュアルの作成	2015/09/01	- 2015/09/15	阿部 M	新規 70%											
#5: 納品書の作成	2015/09/01	- 2015/09/11	山田 GL	新規 0%											
#1: 要件定義書の作成	2015/09/08	- 2015/09/15	佐藤 L	新規 0%											
#10: 要件範囲の定義	2015/09/08	- 2015/09/15	阿部 M	新規 0%											

「ANKO ガントチャート」 マニュアル	バージョン	3.2.0
----------------------	-------	-------

5. ガントチャートページでの「他の形式にエクスポート」の「PDF」、「PNG」の部分は弊社で機能を追加しておりません。Redmine 自体の機能になります（PDF 画面や PNG 画面と WEB 画面のイメージが異なります）。

他の形式にエクスポート: [PDF](#) | [PNG](#)

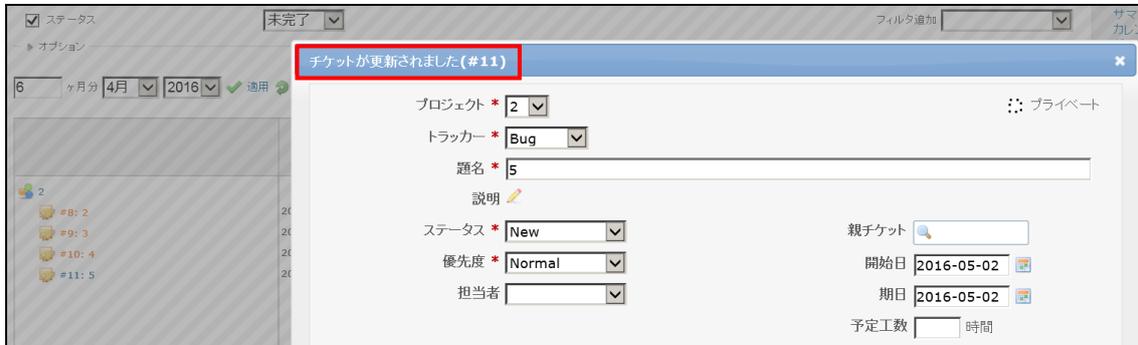
6. Redmine3.0 以前のバージョンでは親のチケットの開始日と期日は子のチケットの開始日と期日と連動します。下図では 1330 に開始日と期日が入力されているように見えますが、実際には #1329 に開始日と期日が入力されています。

よって #1329 を削除すると #1330 の開始日と期日が未入力状態になり、ガントチャートが表示されなくなります。

また、子チケットを新規に登録することにより、親チケットに入力されていた開始日と期日の値が削除される場合があります。

	開始日	期日
- ANKOガントチャート		
- 機能 #1292: コンテンツ作成者...	2017/01/28	- 2017/03/20
- 機能 #1320: カテゴリから...	2017/02/01	- 2017/03/05
- 機能 #1330: 3キャリア...	2017/02/01	- 2017/02/11
機能 #1329: コ...	2017/02/01	- 2017/02/11

9. チケットのタイトルをクリックすると、チケット変更用のポップアップウィンドウが表示されますが、Redmine のバージョンによりタイトルが「チケットが更新されました」、「チケットの更新」と表示されます。



10. チケットの編集権限がない場合、チケットタイトルをクリックしても、チケット編集のポップアップウィンドウが表示されません。

11. ブラウザの拡大率などにより、下図のように罫線が2重に表示される場合がありますが、現状を優先します。



12. イナズマ線が表示されている状態で、下位階層の折りたたみ表示機能を実行した場合、特定の条件下ではイナズマ線が正しく表示されない場合がありますが現状を優先します。

13. 画面上段の「プロジェクト」をクリック後、「ガントチャート」タブをクリックしたページ（URL が「Redmine ルート/issues/gantt」で表記されるページ）では Anko ガントチャートの機能を提供しません。

個別のプロジェクトに属しているガントチャートでのみ Anko ガントチャートの機能を提供します。



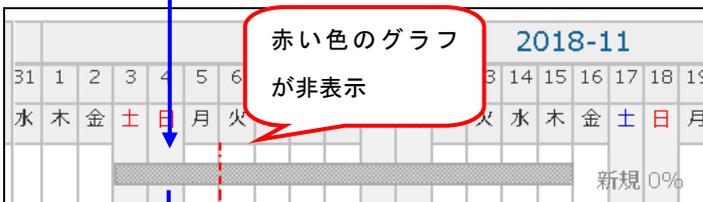
14. 項目 5.3 で説明した通り、「一括更新」を選択後、ガントチャートをマウスドラッグすると、ガントチャートを移動させることができますが、その際、進捗率は移動前と同一であり、未達成率を表示する緑や赤のグラフは非表示になります。

ページを更新したタイミングで緑や赤のグラフの幅が正しい長さに変更されます。

【ガントチャート移動前】



【ガントチャート移動後】



【ガントチャート更新後】

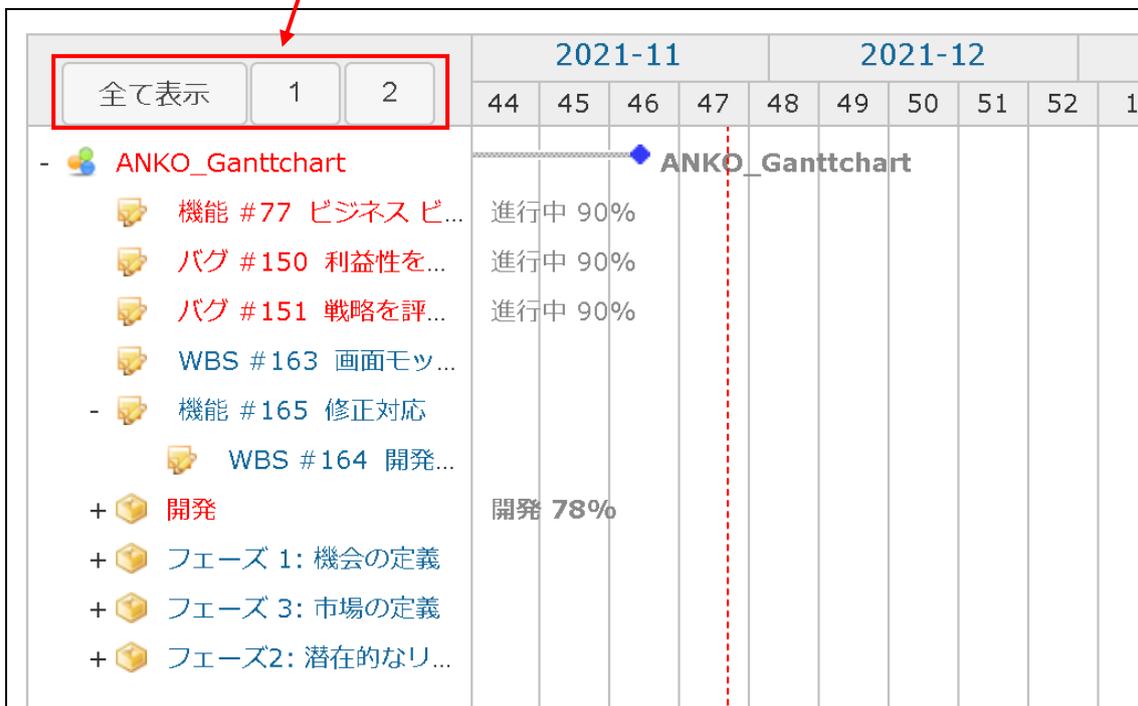


15. マウスドラッグによるバージョン、親子チケットの関連付けをする際、ドロップ先が正しくない場合、下図のように表示異常が発生する場合があります。その際は、ページを更新すれば正常な表示に戻ります。

	2018/11/04- 未指定 2018/11/05- 未指定
--	------------------------------------

16. ANKO ガントチャートでの全ての機能は、PC でブラウザを使用した際に機能を提供しますが、モバイルモードでは機能を提供しません。スマートフォンなどのモバイルでのデバイスでのアクセスの場合にも機能を提供しません。
17. チケット件数が多い場合、ガントチャートページが表示されるのに時間がかかる場合があります。また IE でページを開くと他のブラウザに比べて時間がかかる傾向があり、IE 以外のブラウザをご利用されることを推奨します。

18. チケットの表題の部分の幅が狭い場合、「下位階層の折りたたみ表示機能」で提供する折り畳み用のボタンが全て表示されない場合や、もしくは一部が隠れた状態で表示する場合があります。チケットの表題の部分の幅を調整して折り畳み用のボタンが表示されるようにしてください。





19. ノーマル redmine で提供しているテーマが適用されている必要があります。ノーマル redmine で提供していないテーマが適用される場合、本プラグインは正しく動作しない場合があります。

20. その他、本マニュアルに記載されていることと現状が異なる場合、現状を優先します。

「ANKO ガントチャート」 マニュアル	バージョン	3.2.0
----------------------	-------	-------

B. 「ANKO ガントチャート」 使用許諾書

株式会社アンコウソフト（以下「弊社」という）は、弊社が提供する Redmine プラグイン（以下「本プラグイン」という、本プラグイン自体、本プラグインに関連するマニュアルを含みますまた、本プラグインのバージョンアップ版も含みます）を購入されたお客様（以下「お客様」という）にダウンロード、その他の手段で弊社が提供する本プラグインを使用する権利を下記の条件（以下「本条件」という）で許諾します。

本プラグインについては、本条件を承諾していただくことがご使用の条件となっています。あらかじめ内容をよくご確認の上、同意していただける場合のみご使用ください。本プラグインを使用するお客様は本条件で本プラグインを使用することに同意されたものとします。

1. （ライセンスおよび著作権）

Redmine 自身が GPL v2 (<http://www.gnu.org/licenses/gpl-2.2.html>) でライセンスされているため、本プラグイン中で Redmine と動的にリンクをしている部分に関しては、GPL v2 で提供しますが、本プラグイン中で Redmine と動的にリンクをしていない部分に関しては、GPL v2 で提供せず、本条件に従います。

本プラグインの著作権等の知的財産権は、弊社に帰属し又は第三者から正当なライセンスを得たものであり、本プラグインは、日本およびその他の国の著作権法ならびに関連する条約によって保護されています。

2. （権利の許諾）

お客様は本条件の条項にしたがって本プラグインを使用する非独占的な権利を本条件に基づき取得します。お客様は、本プラグインのライセンスを1つ購入することにより、お客様が準備する物理サーバーもしくは仮想サーバーで動作する1つの Redmine にのみ本プラグインをインストールし、使用することができます。本プラグインを使用する年数、使用するユーザー数に制限はありません。お客様は、本プラグインをバックアップもしくは保存の目的においてのみ本プラグインを1つだけ複製をすることができます。

3. （制限事項）

本プラグイン中で Redmine と動的にリンクをしていない部分に関しては、お客様は下記の制限事項に従わなければなりません。

- ・お客様は本条件に明示的に許諾されている場合を除いて、本プラグイン及び付属するドキュメントの全部または一部であることを問わず、使用、複製することはできません。
- ・お客様は、本プラグインの変更または改造を行うことはできません。
- ・お客様は、本プラグインについて、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセ

「ANKO ガントチャート」 マニュアル	バージョン	3.2.0
----------------------	-------	-------

ンプル、解析を行うことはできません。

・お客様は本プラグインを使用許諾する権利はなく、またお客様は本プラグインを有償・無償を問わず第三者に販売、貸与、配布またはリースすることはできません。

4. (限定保証)

本プラグインは一切の保証なく、現状で提供されるものであり、弊社はその商品性、特定用途への適合性をはじめ、明示的にも黙示的にも本プラグインに関して一切保証しません。本プラグインに関して発生するいかなる損害（偶発的あるいは間接的な損害、または受けられるべき救済の損失、得べかりし利益の損失、その他使用に起因して生じるいかなる損害）も、お客様の責任および費用負担により解決されるものとしします。

本プラグインに対してお客様が変更または改造により、何らかの欠陥が生じたとしても、弊社は保証しません。また、変更または改造の結果、万一お客様に損害を生じたとしても、弊社は責任を負いません。

本条件に基づく弊社の責任は、本プラグインのご購入に際しお客様が実際に支払われた金額を上限とします。但し、弊社の故意または重大な過失による場合は、この限りではありません。

5. (責任の制限)

弊社は、本条件その他いかなる場合においても、結果的、付随的あるいは懲罰的損害（損害発生につき弊社が予見し、または予見しえた場合を含みます）について、一切責任を負いません。

お客様は、本プラグインの使用に関連して第三者からお客様になされた請求に関連する損害、損失あるいは責任より弊社を免責し、免責を保証するものとしします。

6. (契約期間および終了処理)

本条件は、弊社がお客様に本プラグインを納品した日をもって発効し、次によって終了されない限り有効に存続するものとしします。

お客様は、いかなる時でも本プラグイン並びに付属するドキュメントを廃棄することによって、この契約を終了させることができます。

お客様が本条件のいずれかの条項に違反したときは、弊社はお客様に対し何らかの通知、催告を行うことなく直ちに本条件を終了させることができます。その場合、弊社は、お客様の違反によって被った損害をお客様に請求することができます。なお、本条件が終了したときには、お客様は直ちにお客様の物理サーバーもしくは仮想サーバー、その他のハードウェアに保存されている本プラグイン（すべてのコピーを含みます）並びに付属するドキュメントを全て破棄しなければなりません。

「ANKO ガントチャート」 マニュアル	バージョン	3.2.0
----------------------	-------	-------

7. (本プラグインの動作環境)

本プラグインは Redmine2. 4. X、Redmine2. 5. X、Redmine2. 6. X、Redmine3. 0. X、Redmine3. 1. X、Redmine3. 2. X、Redmine3. 3. X、Redmine3. 4. X、Redmine4. 0. X、Redmine4. 1. X、Redmine4. 2. X で動作します。

ただし、「Redmine2. 4. X、Redmine2. 5. X、Redmine2. 6. X」(以下「Redmine2. X」という)と「Redmine3. 0. X、Redmine3. 1. X、Redmine3. 2. X、Redmine3. 3. X、Redmine3. 4. X、Redmine4. 0. X、Redmine4. 1. X、Redmine4. 2. X」(以下「Redmine3. x-4. x」という)で動作するプラグインは別途のプラグインであり、その機能においても差異があります。お客様が利用中の Redmine のバージョンを弊社が確認し、該当 Redmine 用のプラグインを提供します。

本プラグイン購入から1年以内にお客様のご利用 Redmine のバージョンが「Redmine2. X」から「Redmine3. x-4. x」に、もしくは「Redmine3. x-4. x」から「Redmine2. X」に変更された場合で、お客様からご連絡がある時は、新しい Redmine のバージョンに対応する本プラグインを1回に限り無償で提供します。ただし、お客様は旧 Redmine のバージョンで使用した本プラグインを該当サーバーから削除する必要があります。

なお、「Redmine2. X」用の本プラグインと「Redmine3. x-4. x」用の本プラグインは提供している機能に差異があります。本マニュアルでは「Redmine3. x-4. x」で動作する「ANKO ガントチャート」に対して説明をしております。「Redmine2. X」用の本プラグインをご利用の方は「Redmine2. X」用の本プラグインのマニュアルをご確認ください。

8. (無償対応でのバグ対応の範囲)

上記の Redmine 環境において、このマニュアルに記載されている機能を提供できない場合で、かつ、弊社がバグであると認識した場合、弊社の開発スケジュールに従って無償でバグ対応をするものとします。

9. (無償対応でのバグ対応の範囲対象外の例示)

下記に示す内容はバグ対応の範囲対象外の例示であり、ここに記載されていない内容であっても弊社の判断で無償対応でのバグ対応の範囲対象外とします。

- ・他のプラグインとの競合により発生する事象
- ・本プラグインを適用しない状態でも発生する事象
- ・お客様の特殊な環境下でのみ発生する事象

10. (お問い合わせ方法)

メール (sales@ankosoft.co.jp) でのみ問い合わせを受付し、電話での受付はいたしません。

「ANKO ガントチャート」 マニュアル	バージョン	3.2.0
----------------------	-------	-------

11. (マイナーバージョンアップの無償提供)

本プラグインのバグを対応した場合、弊社の判断でマイナーバージョンをいたします。
 本プラグインをご購入後 1 年以内に弊社で本プラグインをマイナーバージョンアップした場合、該当バージョンを無償で提供いたします。ただし該当バージョンのダウンロード、インストール作業など付帯作業はお客様が負担するものとします。
 本プラグインがバグ対応したマイナーバージョンではなく、機能の追加などのバージョンアップをした場合、本プラグインをご購入後 1 年以内であってもバージョンアップをしたバージョンを無償提供いたしません。お客様が新しいバージョンの本プラグインが必要な場合、新規にご購入していただく必要があります。

12. (任意による維持保守契約)

技術的なお問い合わせ、ご質問が必要な方は別途の維持保守契約を任意に弊社と締結することができます。

13. (技術対応の制限)

上記の維持保守契約を締結しないお客様に対しては、バグ対応及びマイナーバージョンアップ対応のみ本プラグインをご購入から 1 年間無償で行うものとし、それ以外の技術的なお問い合わせ、ご質問などにはご回答・ご対応いたしません。

14. (返金対応)

本プラグインをご購入のお客様に対しては、返金、返品への対応は行いません。

15. (その他)

本条件のいずれかの既定が日本国の法律で無効とされた場合も、残りの規定は依然として有効とします。
 本条件は日本国法を準拠法とします。本条件に関連または起因する紛争は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所としてこれを解決するものとします。
 本プラグインは性能向上、または機能改善などにより、将来予告なしに変更する場合があります。

16. (附則)

2016 年 10 月 21 日 項目「2. (権利の許諾)」の内容を一部改定
 2016 年 11 月 25 日 項目「11. (マイナーバージョンアップの無償提供)」の内容を一部改定
 2016 年 11 月 25 日 項目「13. (技術対応の制限)」の内容を一部改定
 2018 年 04 月 16 日 項目「5. (責任の制限)」、「6. (契約期間および終了処理)」、「7. (本プラグインの動作環境)」の内容を一部改定
 2020 年 05 月 22 日 項目「7. (本プラグインの動作環境)」の内容を一部改定

「ANKO ガントチャート」 マニュアル	バージョン	3.2.0
----------------------	-------	-------

2020年09月24日項目「2. (権利の許諾)」の内容を一部改定

C. バグが発生した時のご対応方法

発生したバグの原因を特定するため、お客様のご協力が必要になります。下記のご対応および情報の提供をお願いします。

なお、ユーザー権限により事象が発生している可能性があるため、システム管理者でログインをしていただき再現性があるか確認してください。システム管理者でログインをしていると下図のように「管理」という項目が表示されます。



1. 発生事象の説明

2. 「管理」->「情報」の下図赤枠で囲まれた部分の情報

環境情報	
Redmine version	3.3.0.stable
Ruby version	2.1.8-p440 (2015-12-16) [i386-mingw32]
Rails version	4.2.6
Environment	production
Database adapter	mysql2
SCM:	
Subversion	1.8.16
Git	2.7.4
Filesystem	
Redmine plugins:	
ankoalm_ganttchart	2.1.1

3. OS 名、OS のバージョン

4. ブラウザ名、ブラウザのバージョン

5. バグが発生する前のキャプチャー画面とバグが発生したキャプチャー画面

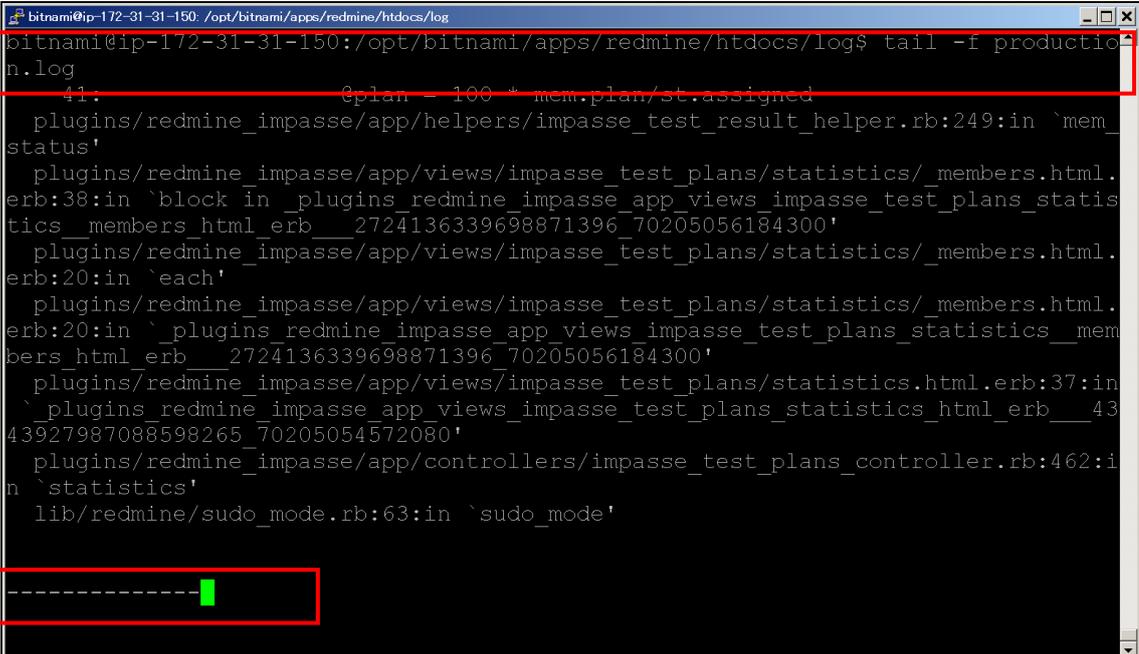
6. production.log ファイル

production.log のパスは Redmine ルートフォルダー/log の中にあります。

cd でログファイルがあるフォルダーに移動後、下記のコマンドを実行してください。

```
tail -f production.log
```

tail -f production.log を実行すると下図のように色々なログが表示されますが、一番下の行で区切り線として「-----」を入力してください。

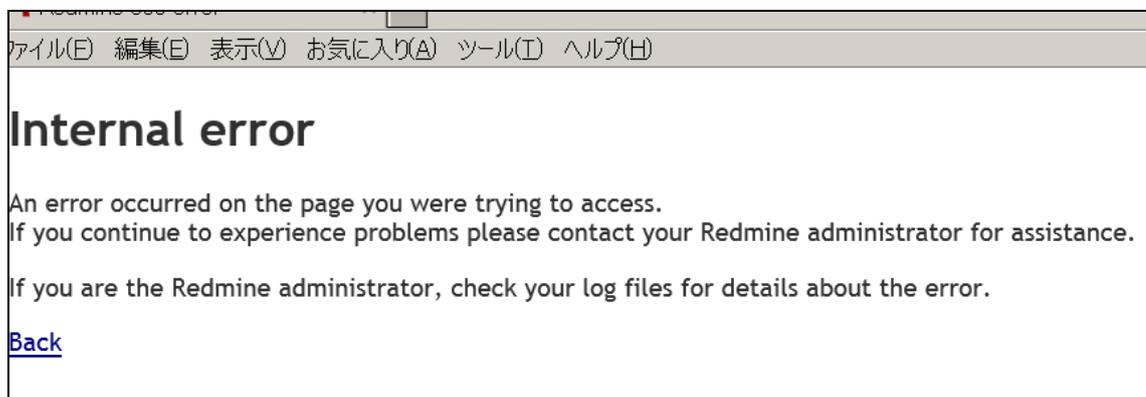


```
bitnami@ip-172-31-31-150: /opt/bitnami/apps/redmine/htdocs/log$ tail -f production.log
41: @plan = 100 * mem.plan/st.assigned
plugins/redmine_impasse/app/helpers/impasse_test_result_helper.rb:249:in `mem_status'
plugins/redmine_impasse/app/views/impasse_test_plans/statistics/_members.html.erb:38:in `block in _plugins_redmine_impasse_app_views_impasse_test_plans_statistics_members_html_erb__2724136339698871396_70205056184300'
plugins/redmine_impasse/app/views/impasse_test_plans/statistics/_members.html.erb:20:in `each'
plugins/redmine_impasse/app/views/impasse_test_plans/statistics/_members.html.erb:20:in `_plugins_redmine_impasse_app_views_impasse_test_plans_statistics_members_html_erb__2724136339698871396_70205056184300'
plugins/redmine_impasse/app/views/impasse_test_plans/statistics.html.erb:37:in `_plugins_redmine_impasse_app_views_impasse_test_plans_statistics_html_erb__4343927987088598265_70205054572080'
plugins/redmine_impasse/app/controllers/impasse_test_plans_controller.rb:462:in `statistics'
lib/redmine/sudo_mode.rb:63:in `sudo_mode'
```

----- █

その後、バグが発生した場面をブラウザで再現してください。

<バグ画面例>



先ほど、区切り線を入れた位置以降でログが出力されている場合は、そのログ内容をコピーして弊社にお送りください。apache で問題がある場合、production.log には出力がない場合もあります。その際は出力されなかった旨をお伝えください。

```
bitnami@ip-172-31-31-150: /opt/bitnami/apps/redmine/htdocs/log
-----Started GET "/projects/ankosoft/impasse/test_plans/statistics/3?type=members" for 126.75.116.73 at 2016-08-01 05:13:35 +0000
Processing by ImpasseTestPlansController#statistics as HTML
  Parameters: {"type"=>"members", "project_id"=>"ankosoft", "id"=>"3"}
  Current user: t (id=5)
  Rendered plugins/redmine_impasse/app/views/impasse_common/_impasse_tabs.html.erb (3.8ms)
  Rendered plugins/redmine_impasse/app/views/impasse_test_plans/statistics/_members.html.erb (14.2ms)
  Rendered plugins/redmine_impasse/app/views/impasse_test_plans/statistics.html.
```

ログの取得後、「Ctrl+C」で tail -f production.log モードから抜け出すことができます。

```
bitnami@ip-172-31-31-150: /opt/bitnami/apps/redmine/htdocs/log
38:         mem_status(@test_plan.id, st.tester_id).each do |mem|
39:             @mem_plan_cnt = mem.plan
40:             @mem_result_cnt = mem.result
41:             @plan = 100 * mem.plan/st.assigned
plugins/redmine_impasse/app/helpers/impasse_test_result_helper.rb:249:in `mem_status'
plugins/redmine_impasse/app/views/impasse_test_plans/statistics/_members.html.erb:38:in `block in _plugins_redmine_impasse_app_views_impasse_test_plans_statistics_members_html_erb__2724136339698871396_70205056184300'
plugins/redmine_impasse/app/views/impasse_test_plans/statistics/_members.html.erb:20:in `each'
plugins/redmine_impasse/app/views/impasse_test_plans/statistics/_members.html.erb:20:in `_plugins_redmine_impasse_app_views_impasse_test_plans_statistics_members_html_erb__2724136339698871396_70205056184300'
plugins/redmine_impasse/app/views/impasse_test_plans/statistics.html.erb:37:in `_plugins_redmine_impasse_app_views_impasse_test_plans_statistics_html_erb__4343927987088598265_70205054572080'
plugins/redmine_impasse/app/controllers/impasse_test_plans_controller.rb:462:in `statistics'
lib/redmine/sudo_mode.rb:63:in `sudo_mode'
^C
bitnami@ip-172-31-31-150:/opt/bitnami/apps/redmine/htdocs/log$
```

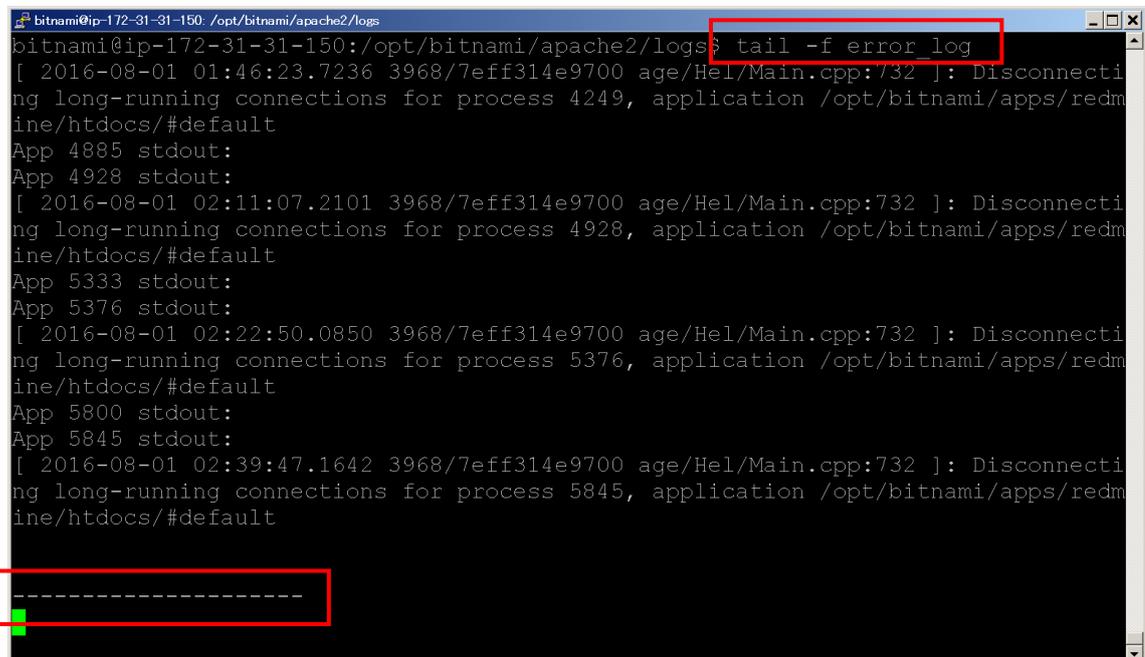
7. apache error log ファイル

apache error log のパスは環境により異なりますので、サーバー管理者にご確認ください。
参考として、もし bitnami でインストールをしている場合、/opt/bitnami/apache2/logs にログがあります。

cd でログファイルがあるフォルダーに移動後、下記のコマンドを実行してください。

```
tail -f error_log
```

tail -f error_log を実行すると下図のように色々なログが表示されますが、一番下の行で区切り線として「-----」を入力してください。



```
bitnami@ip-172-31-31-150: /opt/bitnami/apache2/logs$ tail -f error_log
[ 2016-08-01 01:46:23.7236 3968/7eff314e9700 age/Hel/Main.cpp:732 ]: Disconnecting long-running connections for process 4249, application /opt/bitnami/apps/redmine/htdocs/#default
App 4885 stdout:
App 4928 stdout:
[ 2016-08-01 02:11:07.2101 3968/7eff314e9700 age/Hel/Main.cpp:732 ]: Disconnecting long-running connections for process 4928, application /opt/bitnami/apps/redmine/htdocs/#default
App 5333 stdout:
App 5376 stdout:
[ 2016-08-01 02:22:50.0850 3968/7eff314e9700 age/Hel/Main.cpp:732 ]: Disconnecting long-running connections for process 5376, application /opt/bitnami/apps/redmine/htdocs/#default
App 5800 stdout:
App 5845 stdout:
[ 2016-08-01 02:39:47.1642 3968/7eff314e9700 age/Hel/Main.cpp:732 ]: Disconnecting long-running connections for process 5845, application /opt/bitnami/apps/redmine/htdocs/#default
-----
```

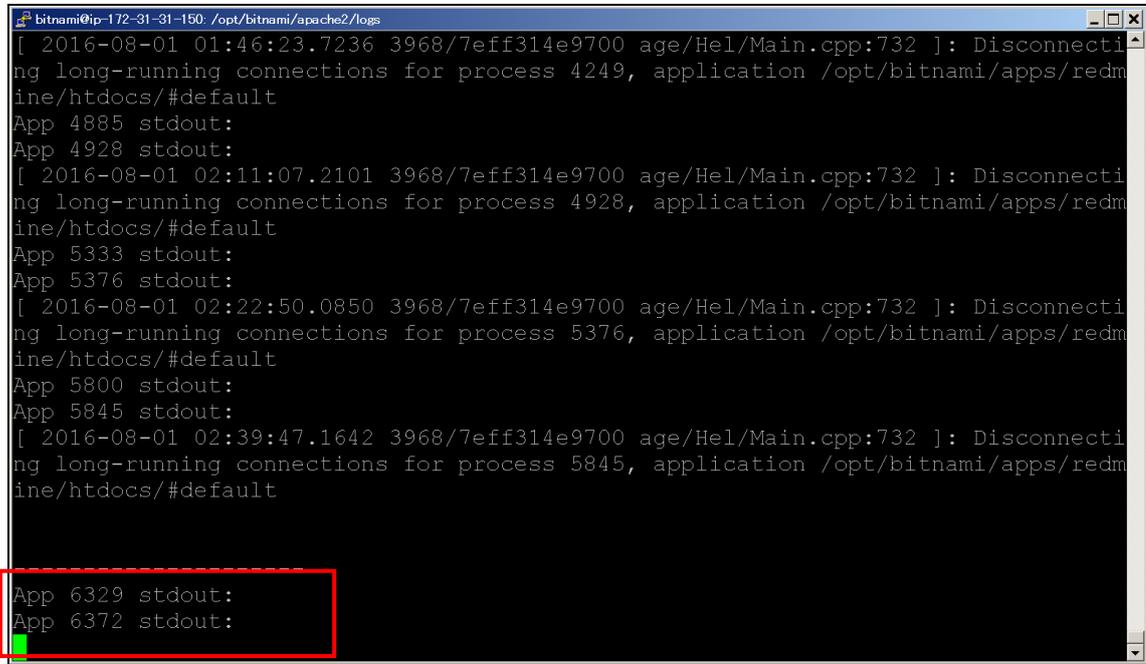
その後、バグが発生した場面をブラウザで再現してください。

<バグ画面例>



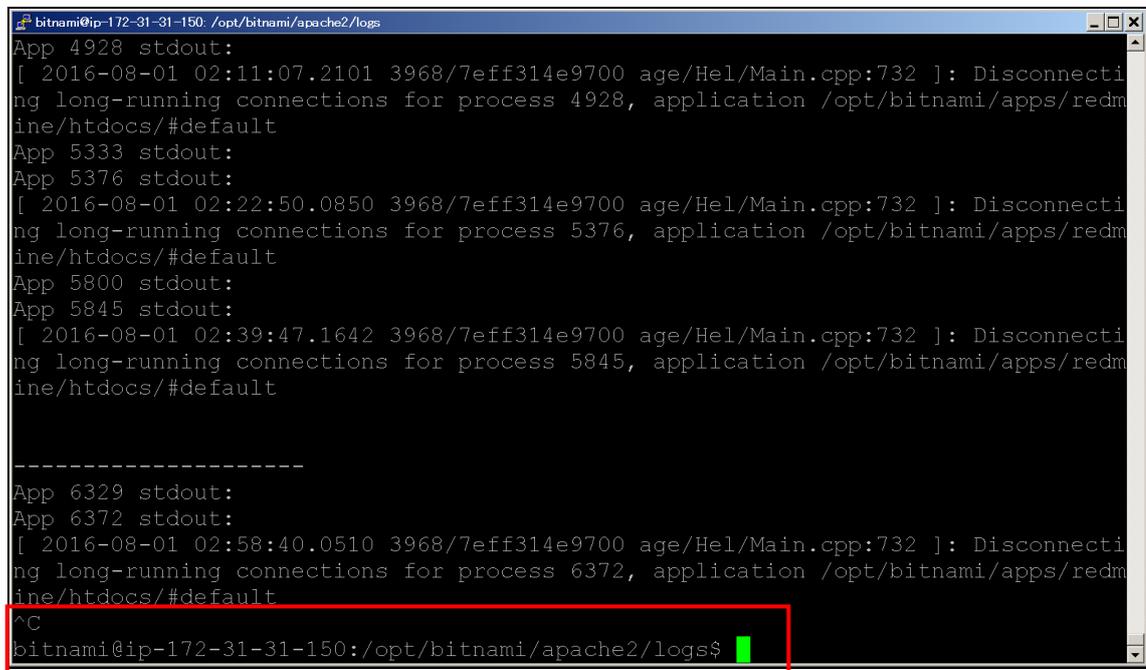
先ほど、区切り線を入れた位置以降でログが出力されている場合は、そのログ内容をコピーして弊社にお送りください。

apache で問題がない場合は、error log が出力されません。その際は出力されなかった旨をお伝えください。



```
bitnami@ip-172-31-31-150: /opt/bitnami/apache2/logs
[ 2016-08-01 01:46:23.7236 3968/7eff314e9700 age/Hel/Main.cpp:732 ]: Disconnecti
ng long-running connections for process 4249, application /opt/bitnami/apps/redm
ine/htdocs/#default
App 4885 stdout:
App 4928 stdout:
[ 2016-08-01 02:11:07.2101 3968/7eff314e9700 age/Hel/Main.cpp:732 ]: Disconnecti
ng long-running connections for process 4928, application /opt/bitnami/apps/redm
ine/htdocs/#default
App 5333 stdout:
App 5376 stdout:
[ 2016-08-01 02:22:50.0850 3968/7eff314e9700 age/Hel/Main.cpp:732 ]: Disconnecti
ng long-running connections for process 5376, application /opt/bitnami/apps/redm
ine/htdocs/#default
App 5800 stdout:
App 5845 stdout:
[ 2016-08-01 02:39:47.1642 3968/7eff314e9700 age/Hel/Main.cpp:732 ]: Disconnecti
ng long-running connections for process 5845, application /opt/bitnami/apps/redm
ine/htdocs/#default
App 6329 stdout:
App 6372 stdout:
```

ログの取得後、「Ctrl+C」で tail -f error_log モードから抜け出すことができます。



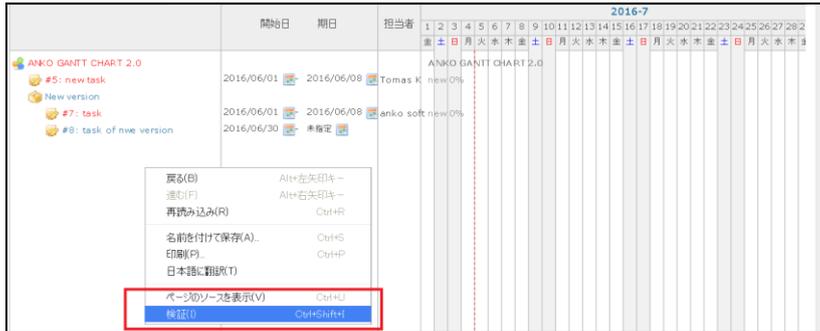
```
bitnami@ip-172-31-31-150: /opt/bitnami/apache2/logs
App 4928 stdout:
[ 2016-08-01 02:11:07.2101 3968/7eff314e9700 age/Hel/Main.cpp:732 ]: Disconnecti
ng long-running connections for process 4928, application /opt/bitnami/apps/redm
ine/htdocs/#default
App 5333 stdout:
App 5376 stdout:
[ 2016-08-01 02:22:50.0850 3968/7eff314e9700 age/Hel/Main.cpp:732 ]: Disconnecti
ng long-running connections for process 5376, application /opt/bitnami/apps/redm
ine/htdocs/#default
App 5800 stdout:
App 5845 stdout:
[ 2016-08-01 02:39:47.1642 3968/7eff314e9700 age/Hel/Main.cpp:732 ]: Disconnecti
ng long-running connections for process 5845, application /opt/bitnami/apps/redm
ine/htdocs/#default
-----
App 6329 stdout:
App 6372 stdout:
[ 2016-08-01 02:58:40.0510 3968/7eff314e9700 age/Hel/Main.cpp:732 ]: Disconnecti
ng long-running connections for process 6372, application /opt/bitnami/apps/redm
ine/htdocs/#default
^C
bitnami@ip-172-31-31-150:/opt/bitnami/apache2/logs$
```

8. ブラウザのコンソール画面の情報

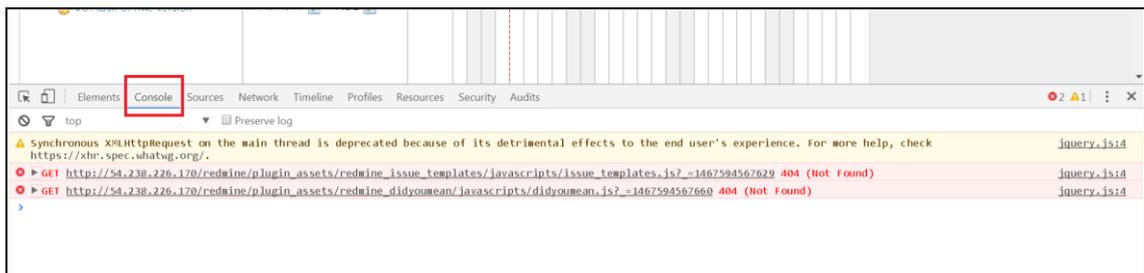
取得方法

Google Chrome の場合

ブラウザ上でマウス右ボタンをクリックして「検証」をクリック



Console をクリックしてバグが発生した直後の状態を画面キャプチャーしてください。



Internet Explorer の場合

ブラウザ上でマウス右ボタンをクリックして「要素の検査」をクリック



「ANKO ガントチャート」 マニュアル	バージョン	3.2.0
----------------------	-------	-------

D. 維持保守ポリシー

1. 本プラグインは Redmine2.4.X-Redmine2.6.X、Redmine3.0.X-Redmine3.4.X、Redmine4.0.X-Redmine4.2.X で動作することを保障します。（ただし「Redmine2.4.X-Redmine2.6.X」で動作するバージョンでは「Redmine3.0.X-Redmine3.4.X、Redmine4.0.X-Redmine4.2.X」では動作せず、Redmine3.0.X-Redmine3.4.X、Redmine4.0.X-Redmine4.2.X で動作するバージョンでは「Redmine2.4.X-Redmine2.6.X」では動作しません。）
2. 上記の Redmine 環境において、このマニュアルに記載されている機能を提供できない場合で、かつ、弊社がバグであると認識した場合、弊社の開発スケジュールに従ってバグ対応をするものとします。
3. 他のプラグインとの競合により発生する事象に関しては弊社では対応しません。
4. 本プラグインを適用しない状態でも発生する事象に関しては弊社では対応しません。
5. お客様の特殊な環境下でのみ発生する事象に関しては動作保障の対象外といたします。
6. メール (sales@ankosoft.co.jp) でのみ問い合わせを受付し、電話での受付はいたしません。
7. 維持保守契約を締結しないお客様に対しては、上記条件の元でバグ対応のみご購入から1年間無償で行うものとし、それ以外の技術的なお問い合わせ、ご質問などにはご回答・ご対応いたしません。
8. 技術的なお問い合わせ、ご質問が必要な方は別途の維持保守契約を弊社と締結する必要があります。

株式会社 Ankosoft のご紹介

オープンソースソリューション専門企業 ANKOSOFT

Ankosoft はオープンソース開発を基盤にした会社で、プロジェクト管理と品質管理分野で世界的に有名な Redmine, Jenkins, SonarQube 等に対する技術力を保有しております。



オープンソースの不足した部分を開発して、ソリューションとしてパッケージ販売をしており、技術サポート、教育などオープンソースの普及に努めております。

住所：〒141-0031 東京都品川区西五反田 8-8-16 五反田高砂ビル 204

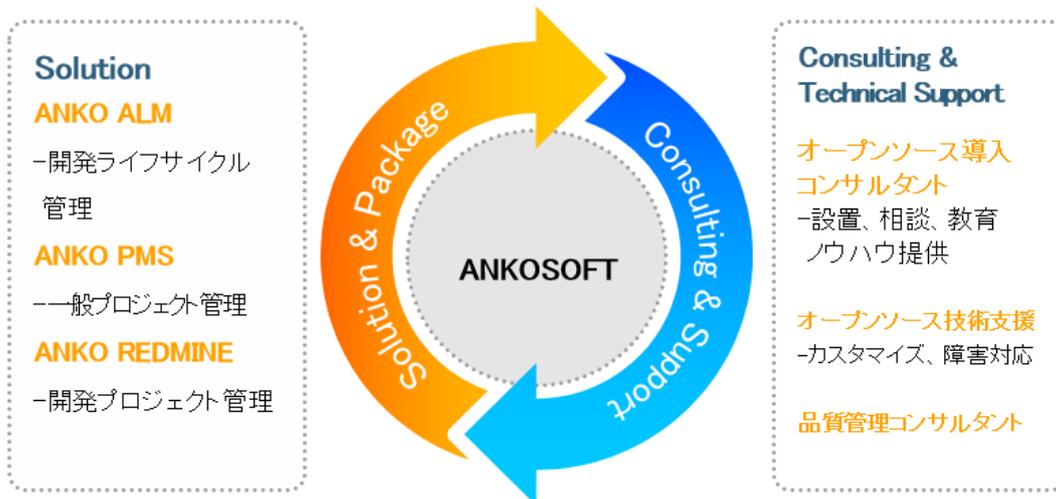
TEL : 050-5326-6639

メール: sales@ankosoft.co.jp

URL : <http://ankosoft.co.jp/>

事業領域

Ankosoft の事業領域は、ソリューション開発および販売、オープンソースコンサルタント、技術支援、教育、品質管理コンサルタントなどを主な事業として行っております。



「ANKO ガントチャート」 マニュアル	バージョン	3.2.0
----------------------	-------	-------

「ANKO ALM」のご紹介

オープンソースのプロジェクト管理システムである「REDMINE」を基盤にして、REDMINE に足りない機能を加えて開発した「ALM」システムです。REDMINE に足りなかった管理機能、利便性、モニタリング機能、ツール間の連動やプラグインのバグなどを改善・開発しました。特に、開発ライフサイクルにおけるツール間の連動は欠かせないものであるため、オープンソース間で連動できるよう開発された製品です。

「ALM」とは、アプリケーションソフトウェアの開発・運用において、全体のライフサイクルを総合的に管理することによって、ソフトウェアの品質や開発生産性、変化への対応力などを向上させるためのもの、もしくはそれらを実現させるためのソフトウェアのプラットフォームツールを指します。

「ANKO ALM」の特長

ツール間の連動

開発、ビルド、テストなど、開発サイクルに必要なツールが互いに連動して自動化されている機能は、開発者に快適な環境を提供し、開発スピードをアップさせます。

ソース品質の見える化

ANKO ALM の使用によって、開発プログラムソースのスケール感だけでなく、テストカバレッジ情報を自動的に分析して、把握することができ、今まで把握が難しかったプログラムの中まで確認できるようになり、より一層堅固で安定した製品開発をサポートします。

オープンソースで構成

ANKO ALM はオープンソースで構成されており、世界中に厚いユーザー層がいて、最新技術を取り入れています。さらに、持続的にアップデートされていて、オープンソース間の互換性も備えています。また、多様なプラグインを提供しているため、必要な機能の追加や開発が可能です。

低費用で構築可能

オープンソースで構成された ANKO ALM はリーズナブルな費用で構築が可能です。商用ソリューションの場合、数千万円の製品が多く、一部機能のみ備えている製品でも数百万円に達するため、導入が簡単ではありません。一方、ANKO ALM は低費用で優れた機能を提供するので、一石二鳥の効果を期待できます。

